

5 サービスの利用について

問. あなた(ご本人)の福祉サービスの利用についてお答えください。それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

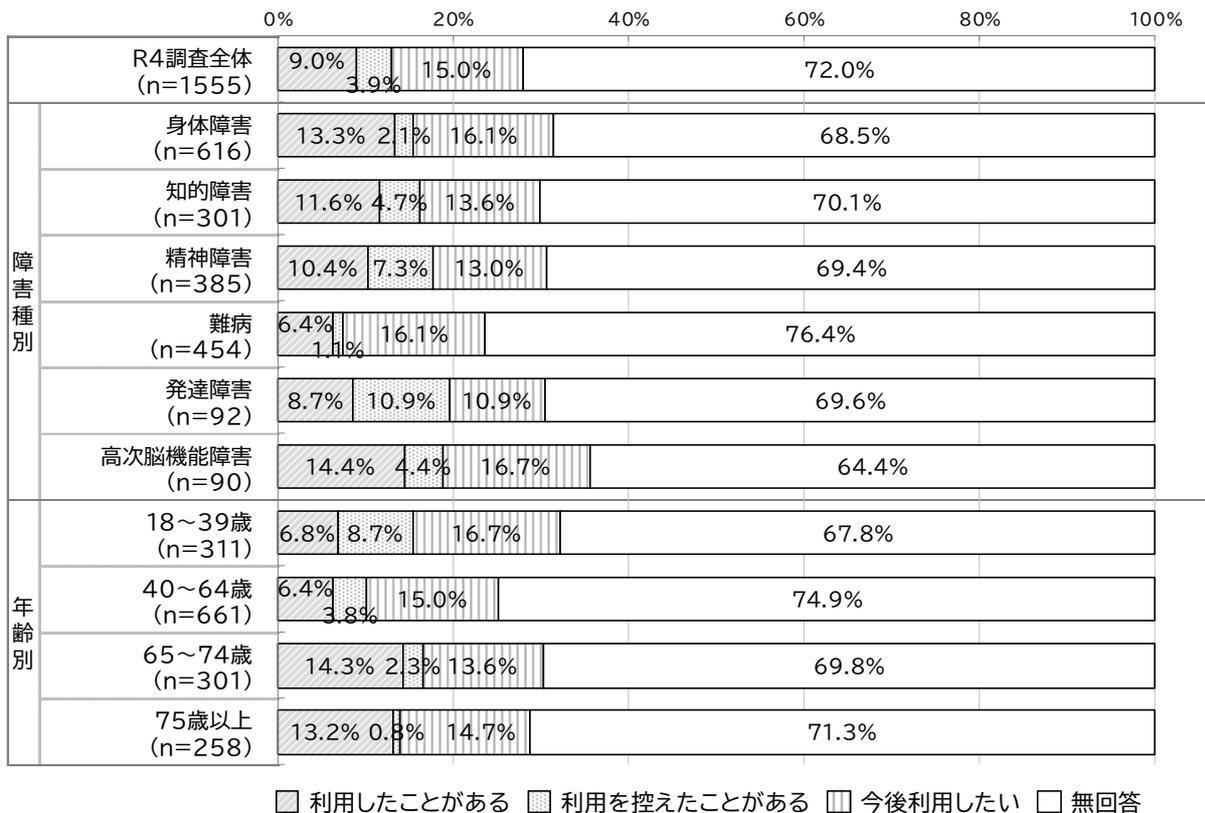
<障害者調査 問22>

ア)居宅介護(ホームヘルプ)

居宅介護(ホームヘルプ)の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が15.0%、「利用したことがある」が9.0%、「利用を控えたことがある」が3.9%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は高次脳機能障害の14.4%、「利用を控えたことがある」は発達障害の10.9%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の16.7%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の14.3%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.7%、「今後利用したい」は18～39歳の16.7%が最も高くなっています。

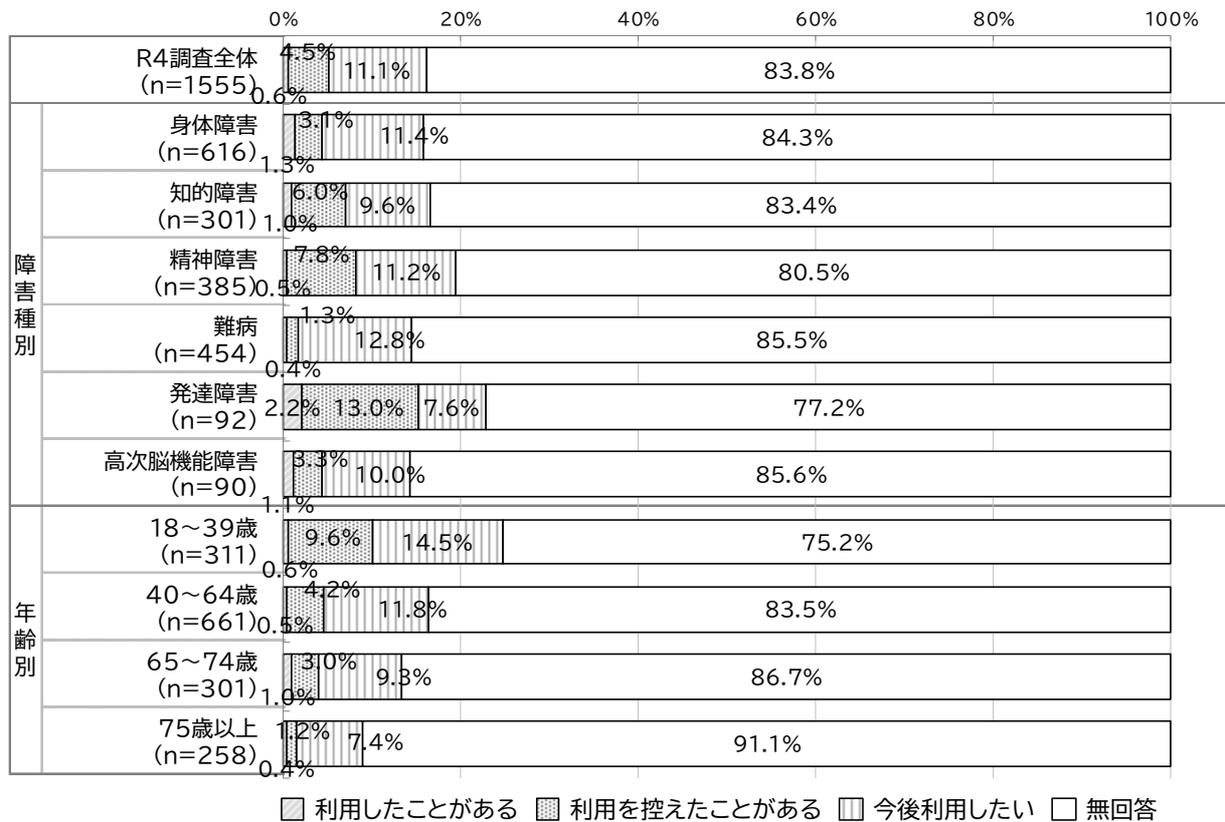


イ) 重度訪問介護

重度訪問介護の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が11.1%、「利用を控えたことがある」が4.5%、「利用したことがある」が0.6%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は発達障害の2.2%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は難病の12.8%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の1.0%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.6%、「今後利用したい」は18～39歳の14.5%が最も高くなっています。

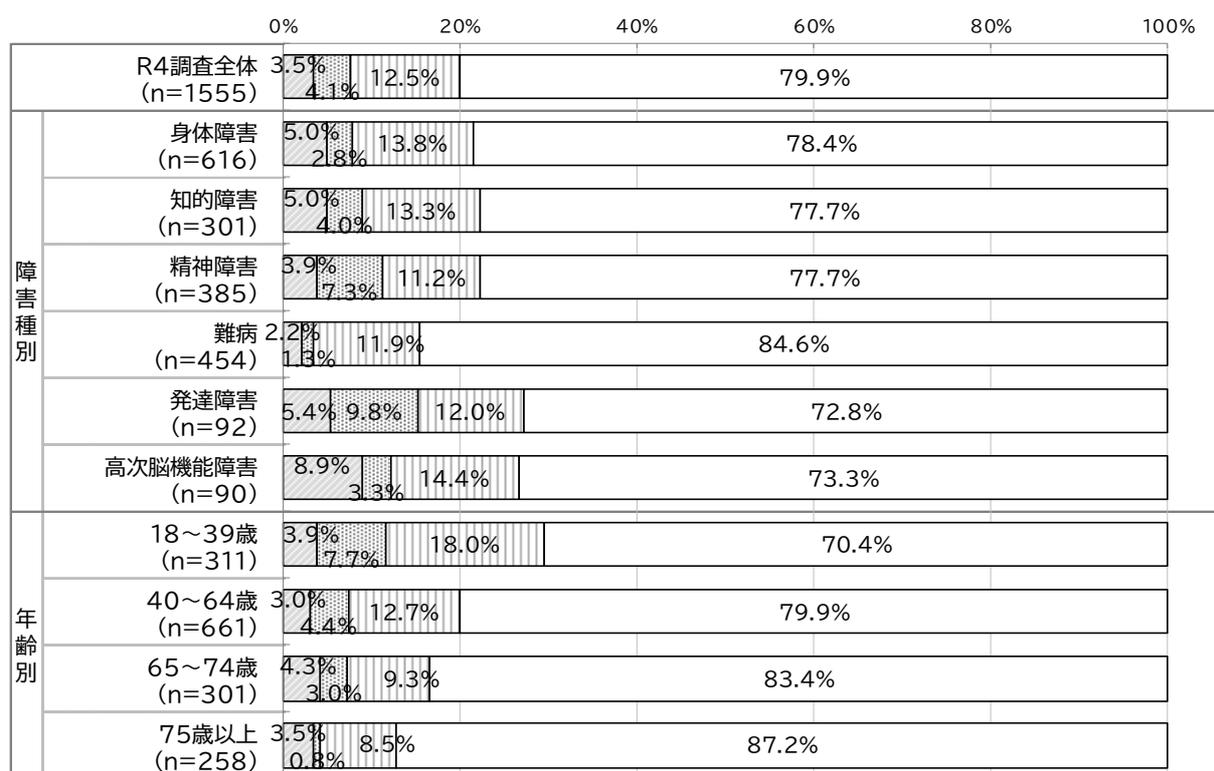


ウ)同行援護

同行援護の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が12.5%、「利用を控えたことがある」が4.1%、「利用したことがある」が3.5%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は高次脳機能障害の8.9%、「利用を控えたことがある」は発達障害の9.8%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の14.4%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の4.3%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の7.7%、「今後利用したい」は18～39歳の18.0%が最も高くなっています。



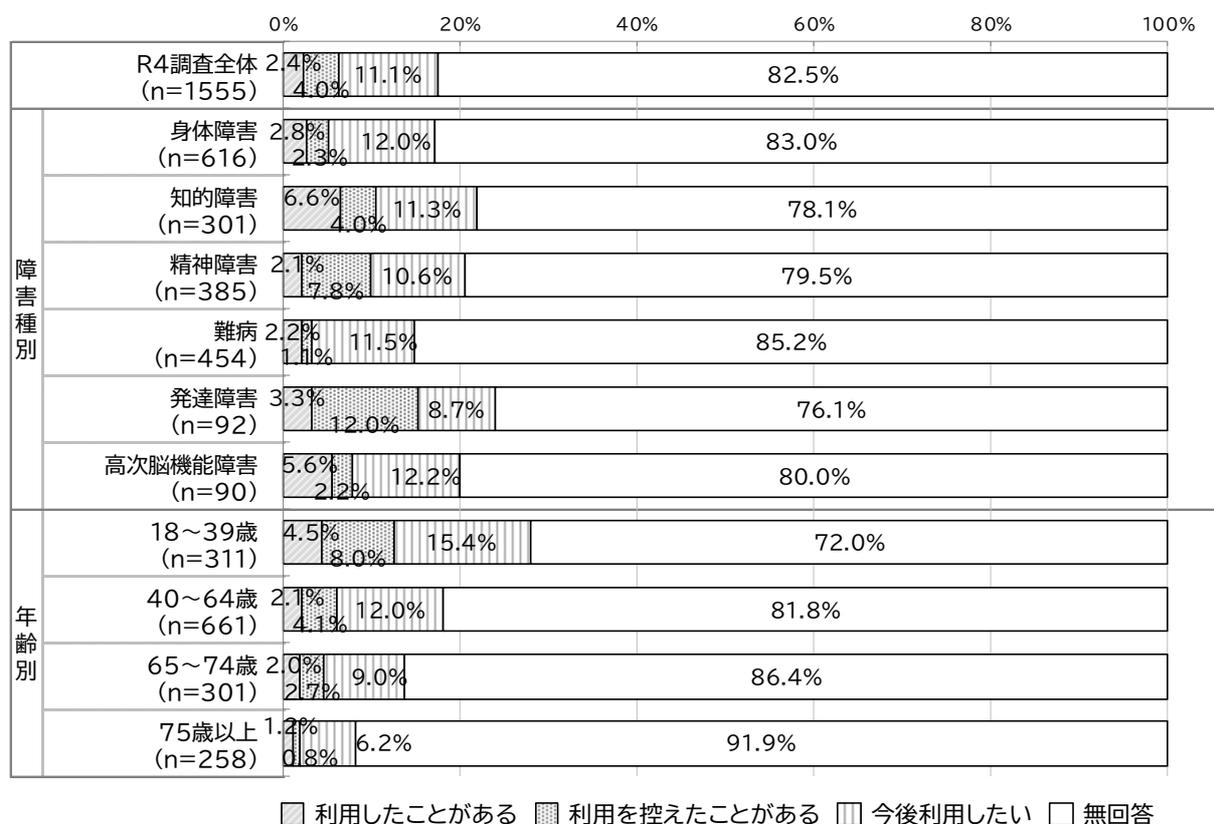
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

工)行動援護

行動援護の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が11.1%、「利用を控えたことがある」が4.0%、「利用したことがある」が2.4%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の6.6%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の12.2%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の4.5%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.0%、「今後利用したい」は18～39歳の15.4%が最も高くなっています。

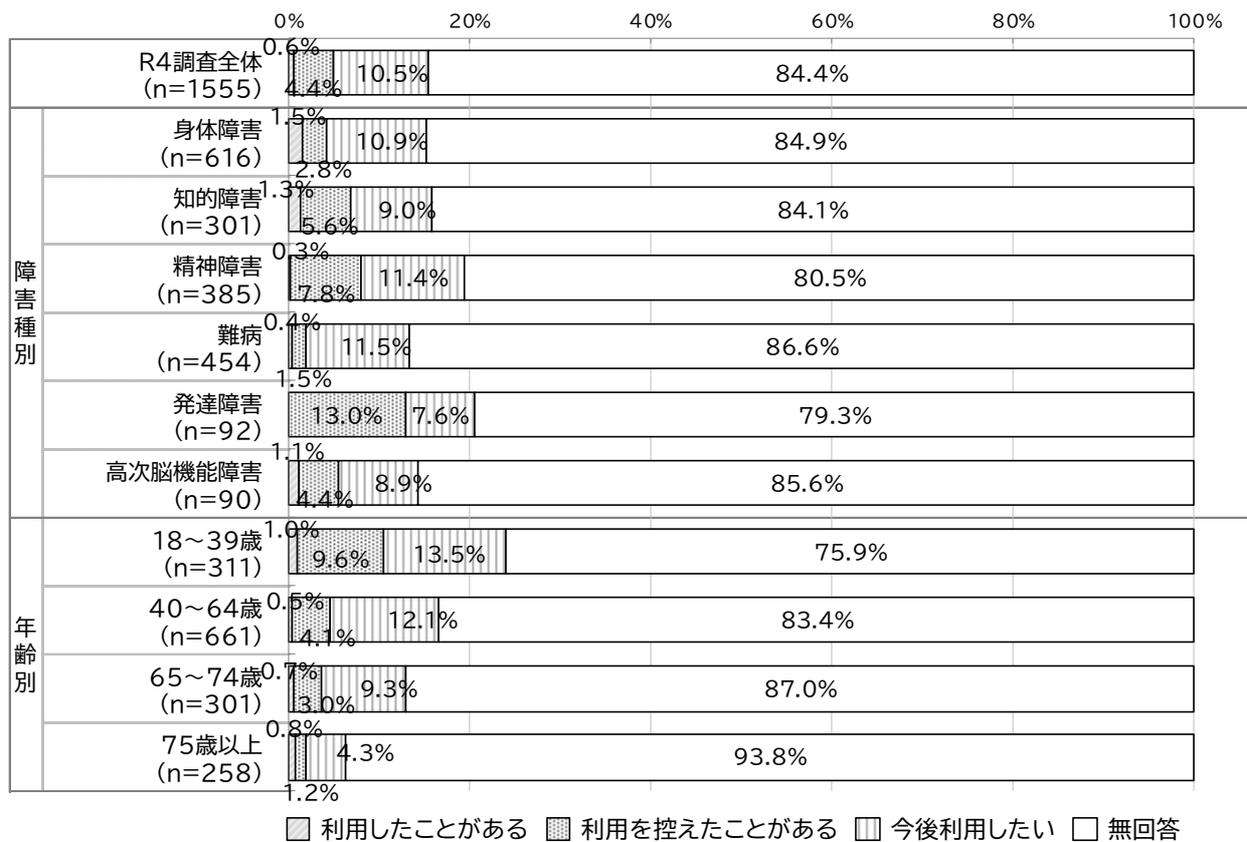


オ)重度障害者等包括支援

重度障害者等包括支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が10.5%、「利用を控えたことがある」が4.4%、「利用したことがある」が0.6%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は身体障害の1.5%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は難病の11.5%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の1.0%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.6%、「今後利用したい」は18～39歳の13.5%が最も高くなっています。

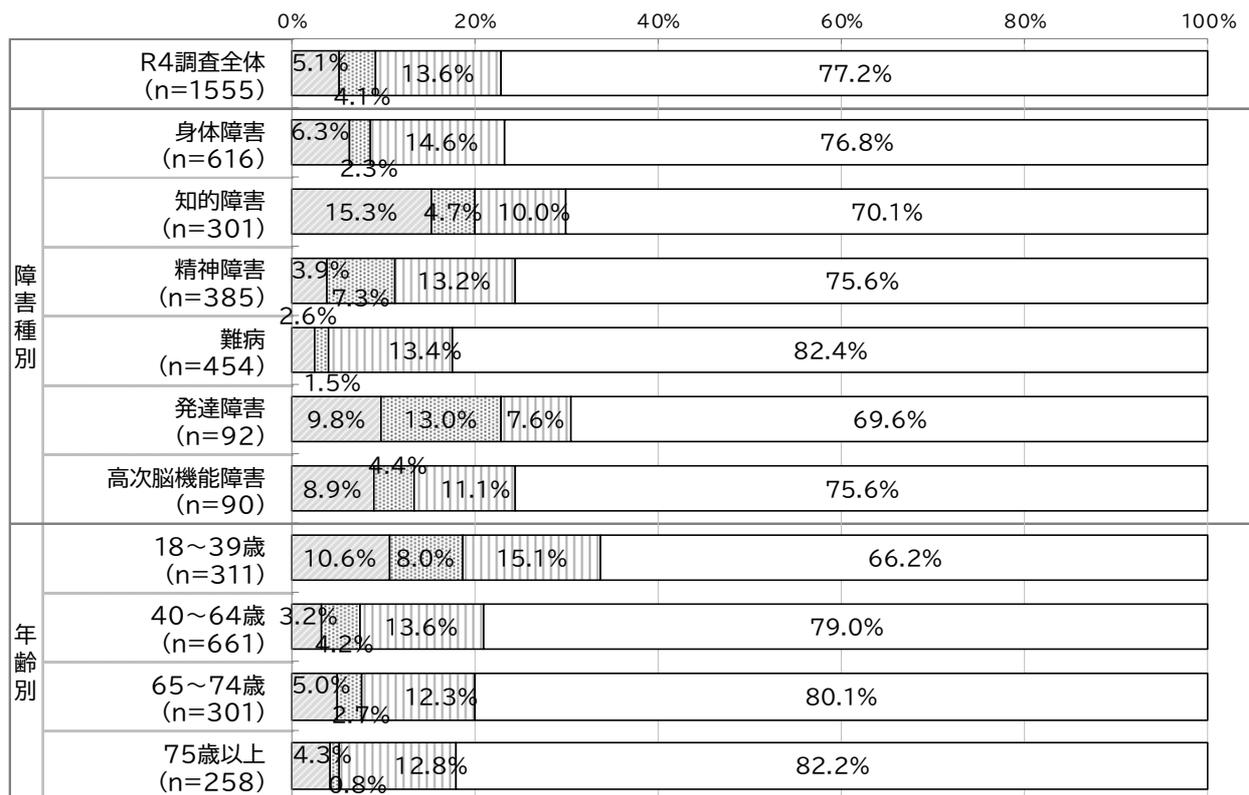


カ)生活介護

生活介護の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が13.6%、「利用したことがある」が5.1%、「利用を控えたことがある」が4.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の15.3%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は身体障害の14.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の10.6%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.0%、「今後利用したい」は18～39歳の15.1%が最も高くなっています。



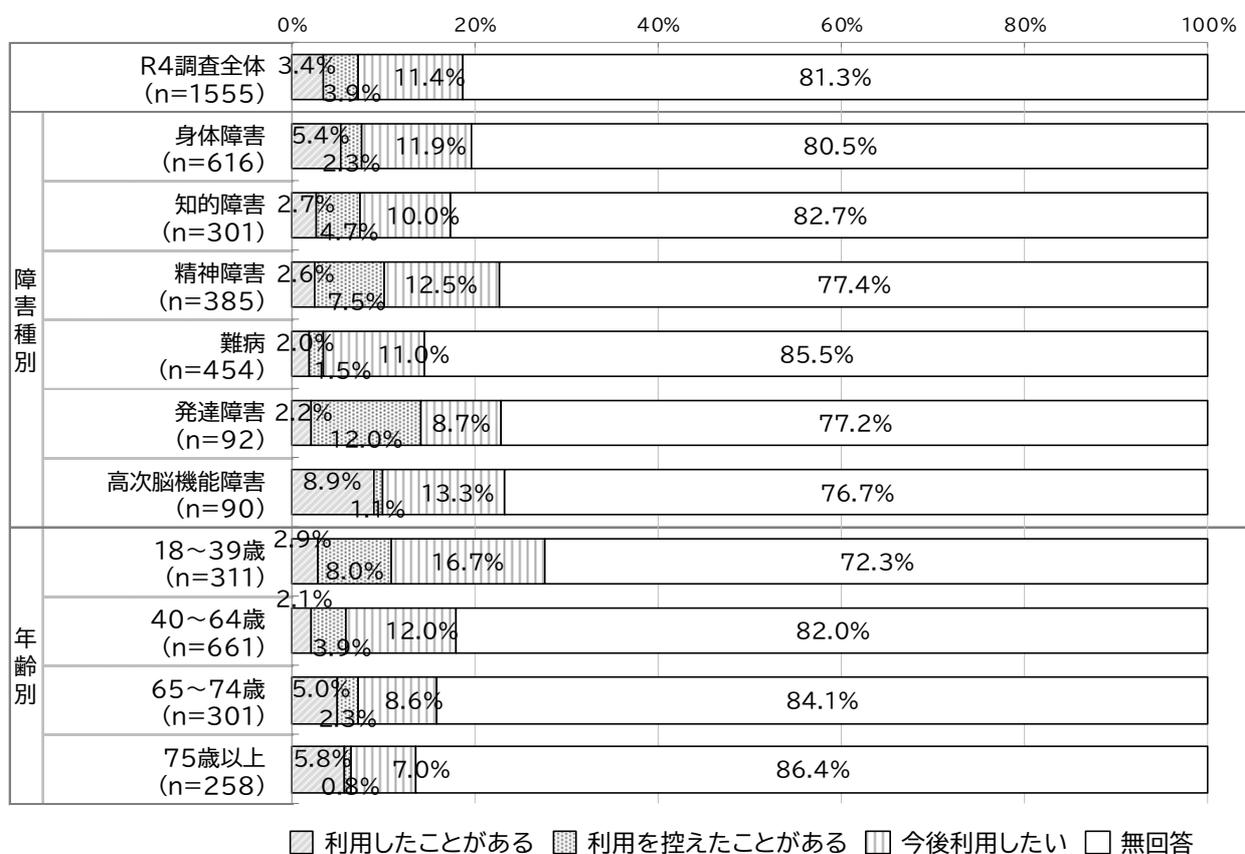
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

キ)自立訓練(機能訓練)

自立訓練(機能訓練)の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が11.4%、「利用を控えたことがある」が3.9%、「利用したことがある」が3.4%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は高次脳機能障害の8.9%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の13.3%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は75歳以上の5.8%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.0%、「今後利用したい」は18～39歳の16.7%が最も高くなっています。

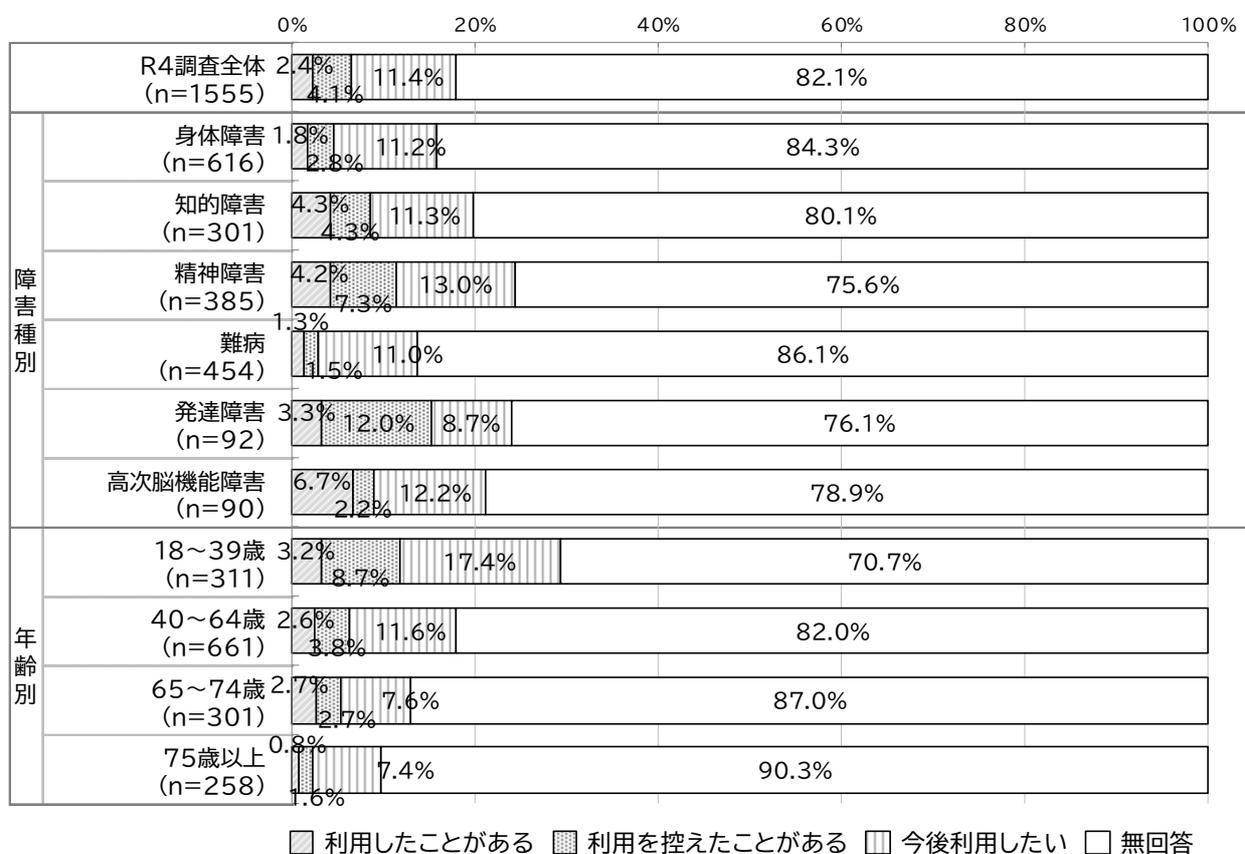


ク)自立訓練(生活訓練)

自立訓練(生活訓練)の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が11.4%、「利用を控えたことがある」が4.1%、「利用したことがある」が2.4%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は高次脳機能障害の6.7%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は精神障害の13.0%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の3.2%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.7%、「今後利用したい」は18～39歳の17.4%が最も高くなっています。

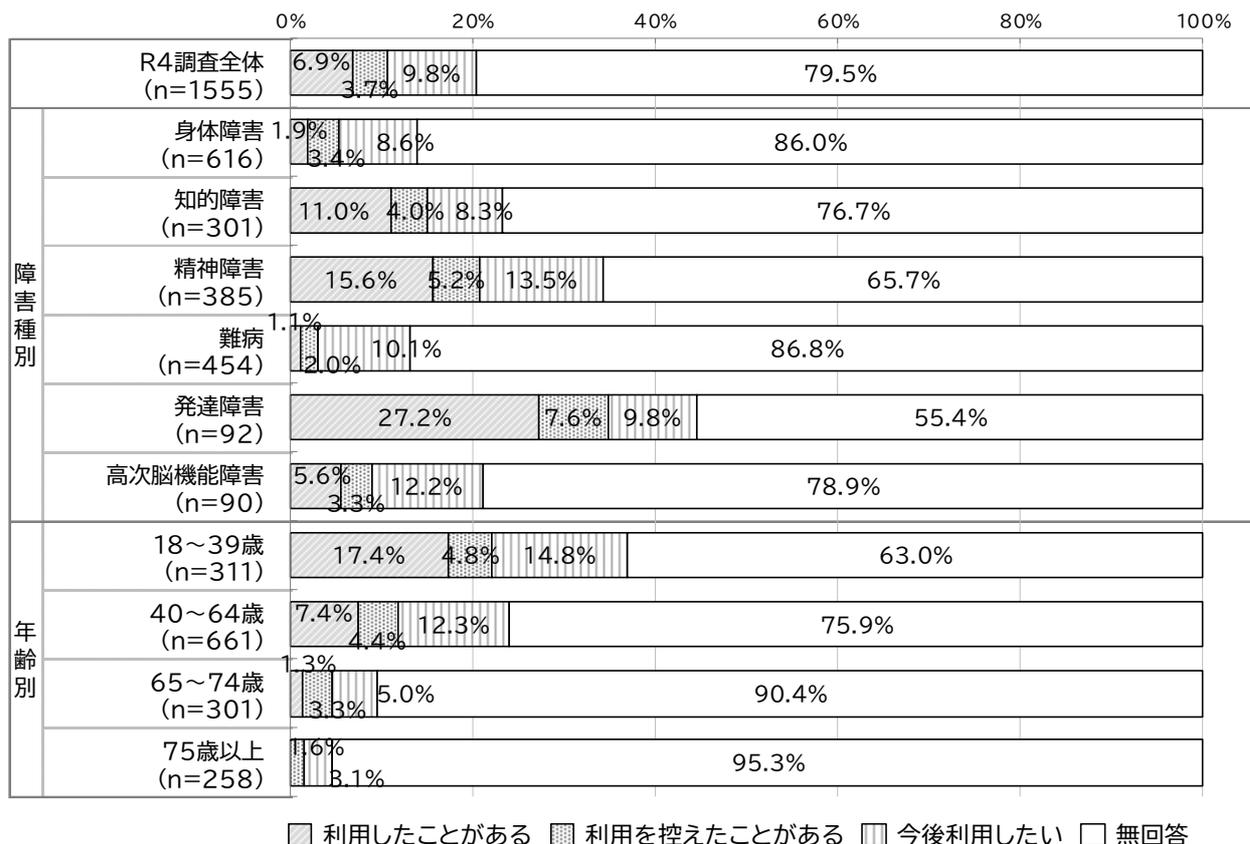


ケ)就労移行支援

就労移行支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が9.8%、「利用したことがある」が6.9%、「利用を控えたことがある」が3.7%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は発達障害の27.2%、「利用を控えたことがある」は発達障害の7.6%、「今後利用したい」は精神障害の13.5%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の17.4%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の4.8%、「今後利用したい」は18～39歳の14.8%が最も高くなっています。

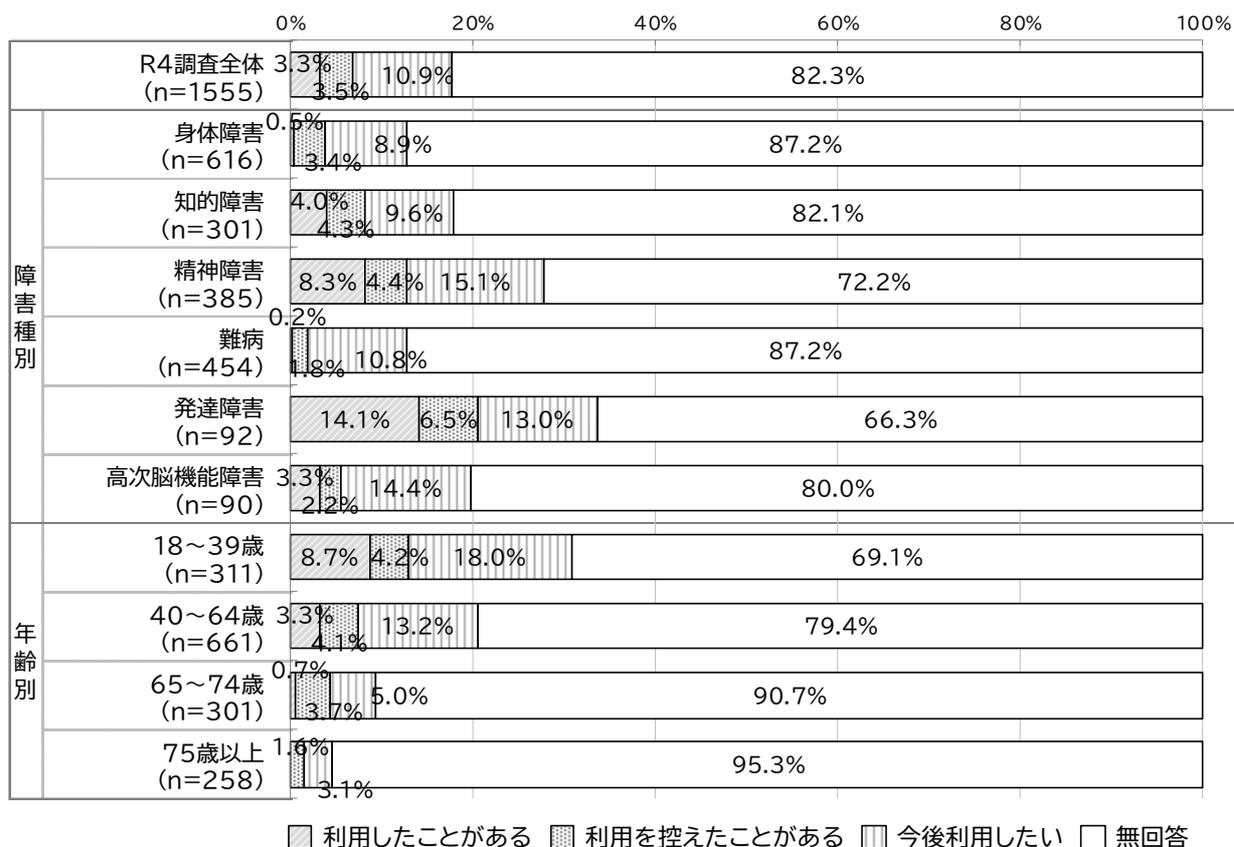


コ)就労定着支援

就労定着支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が10.9%、「利用を控えたことがある」が3.5%、「利用したことがある」が3.3%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は発達障害の14.1%、「利用を控えたことがある」は発達障害の6.5%、「今後利用したい」は精神障害の15.1%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の8.7%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の4.2%、「今後利用したい」は18～39歳の18.0%が最も高くなっています。

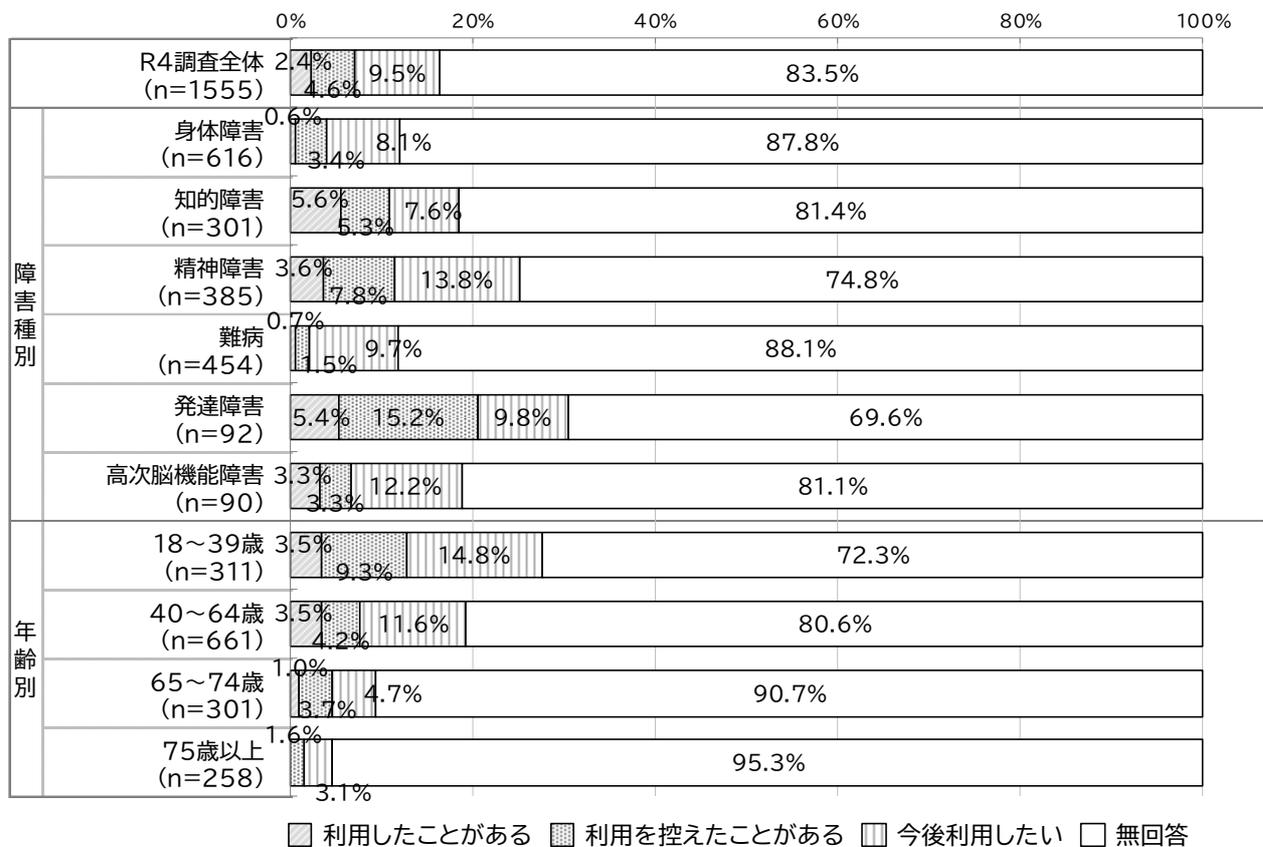


サ)就労継続支援(A型)

就労継続支援(A型)の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が9.5%、「利用を控えたことがある」が4.6%、「利用したことがある」が2.4%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の5.6%、「利用を控えたことがある」は発達障害の15.2%、「今後利用したい」は精神障害の13.8%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳と40～64歳の3.5%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.3%、「今後利用したい」は18～39歳の14.8%が最も高くなっています。

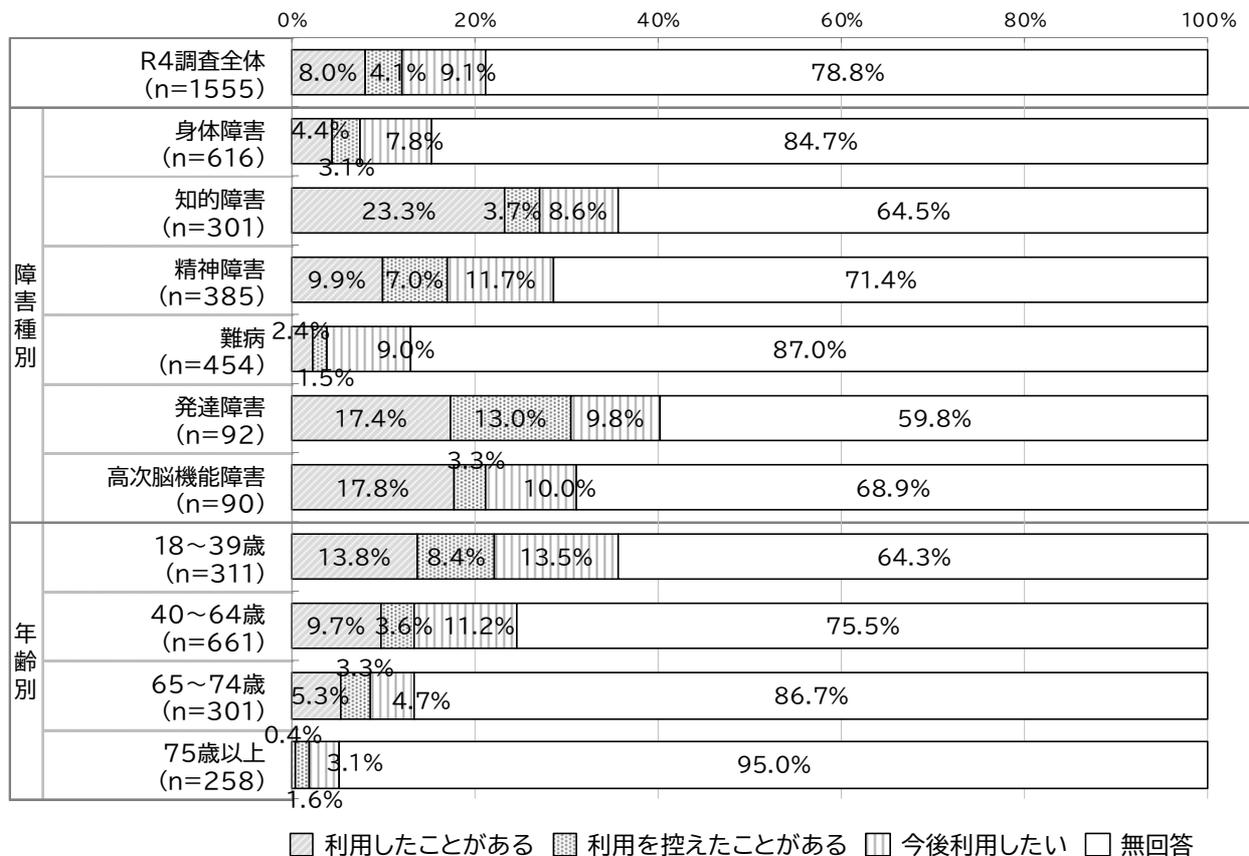


シ)就労継続支援(B型)

就労継続支援(B型)の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が9.1%、「利用したことがある」が8.0%、「利用を控えたことがある」が4.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の23.3%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は精神障害の11.7%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の13.8%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.4%、「今後利用したい」は18～39歳の13.5%が最も高くなっています。

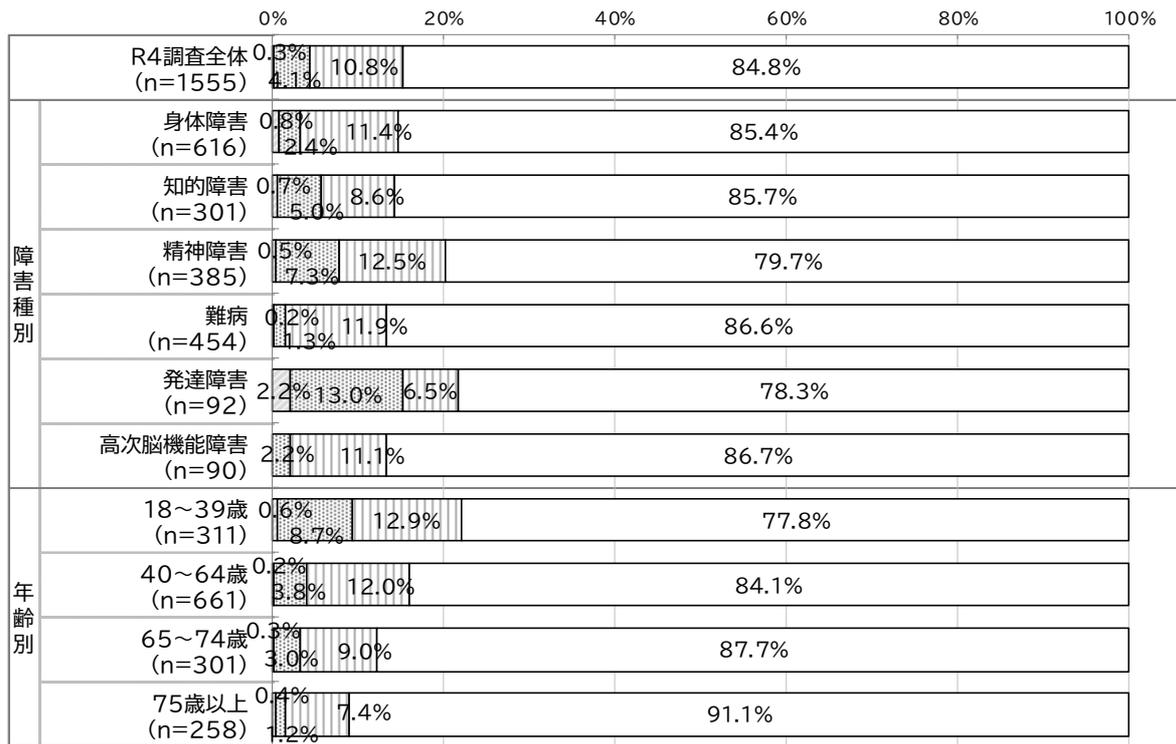


ス)療養介護

療養介護の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が10.8%、「利用を控えたことがある」が4.1%、「利用したことがある」が0.3%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は発達障害の2.2%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は精神障害の12.5%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の0.6%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.7%、「今後利用したい」は18～39歳の12.9%が最も高くなっています。



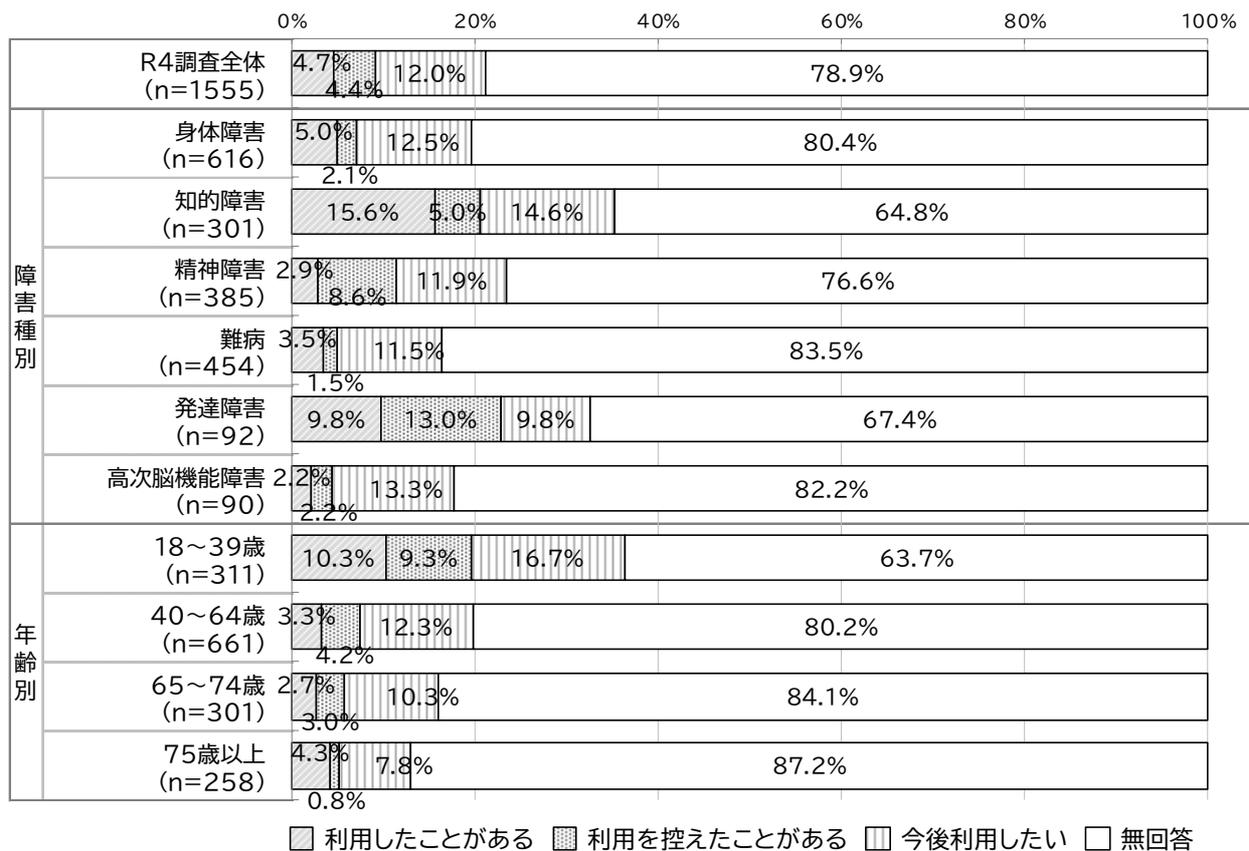
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

セ)短期入所

短期入所の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が12.0%、「利用したことがある」が4.7%、「利用を控えたことがある」が4.4%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の15.6%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は知的障害の14.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の10.3%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.3%、「今後利用したい」は18～39歳の16.7%が最も高くなっています。

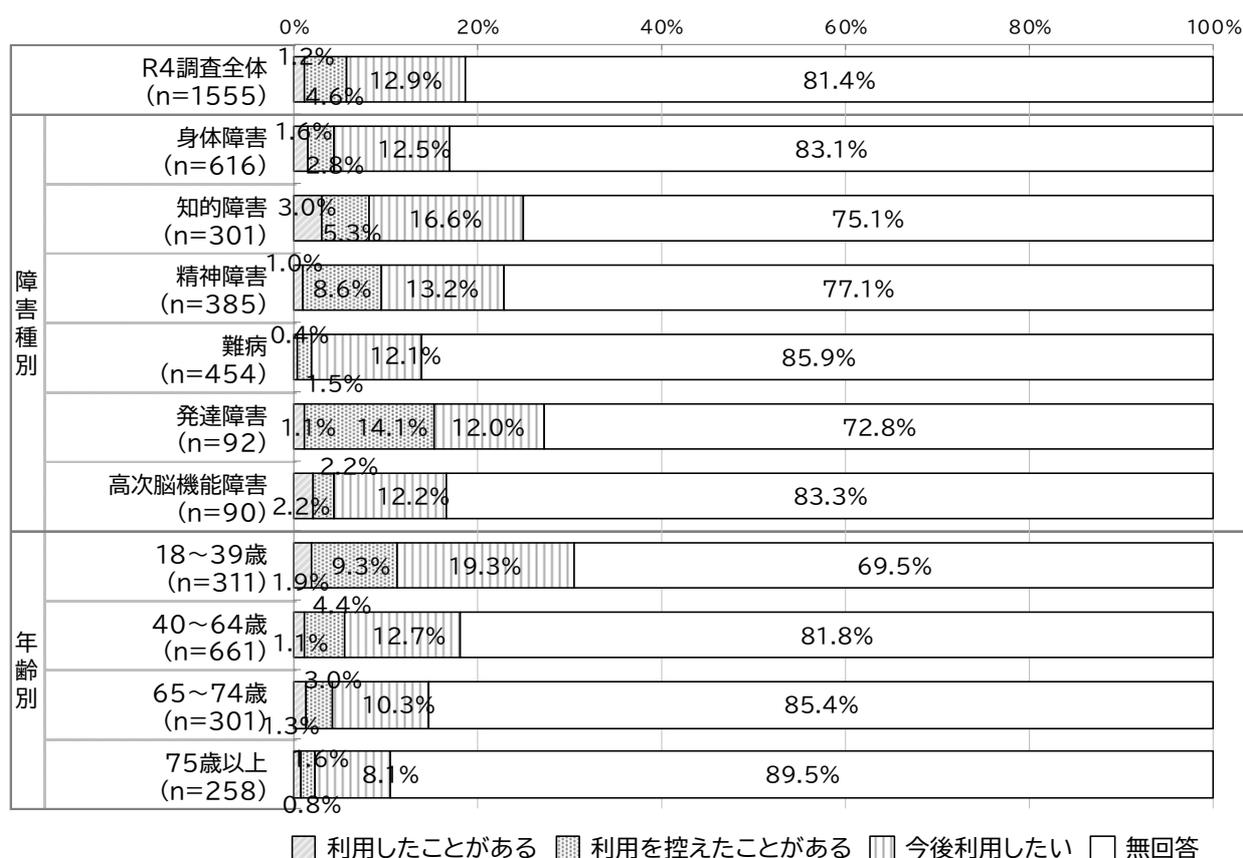


ソ)施設入所支援

施設入所支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が12.9%、「利用を控えたことがある」が4.6%、「利用したことがある」が1.2%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の3.0%、「利用を控えたことがある」は発達障害の14.1%、「今後利用したい」は知的障害の16.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の1.9%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.3%、「今後利用したい」は18～39歳の19.3%が最も高くなっています。

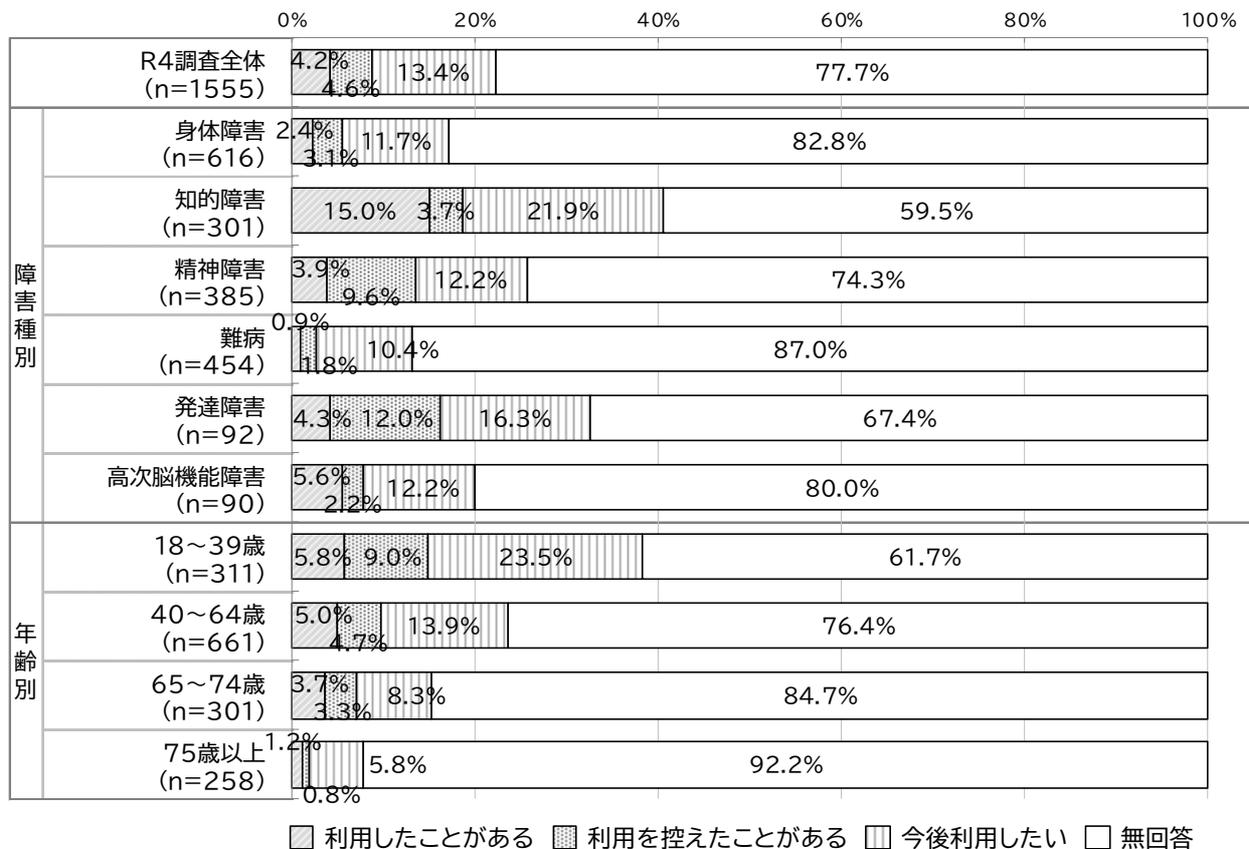


タ)共同生活援助(グループホーム)

共同生活援助(グループホーム)の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が13.4%、「利用を控えたことがある」が4.6%、「利用したことがある」が4.2%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の15.0%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は知的障害の21.9%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の5.8%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.0%、「今後利用したい」は18～39歳の23.5%が最も高くなっています。

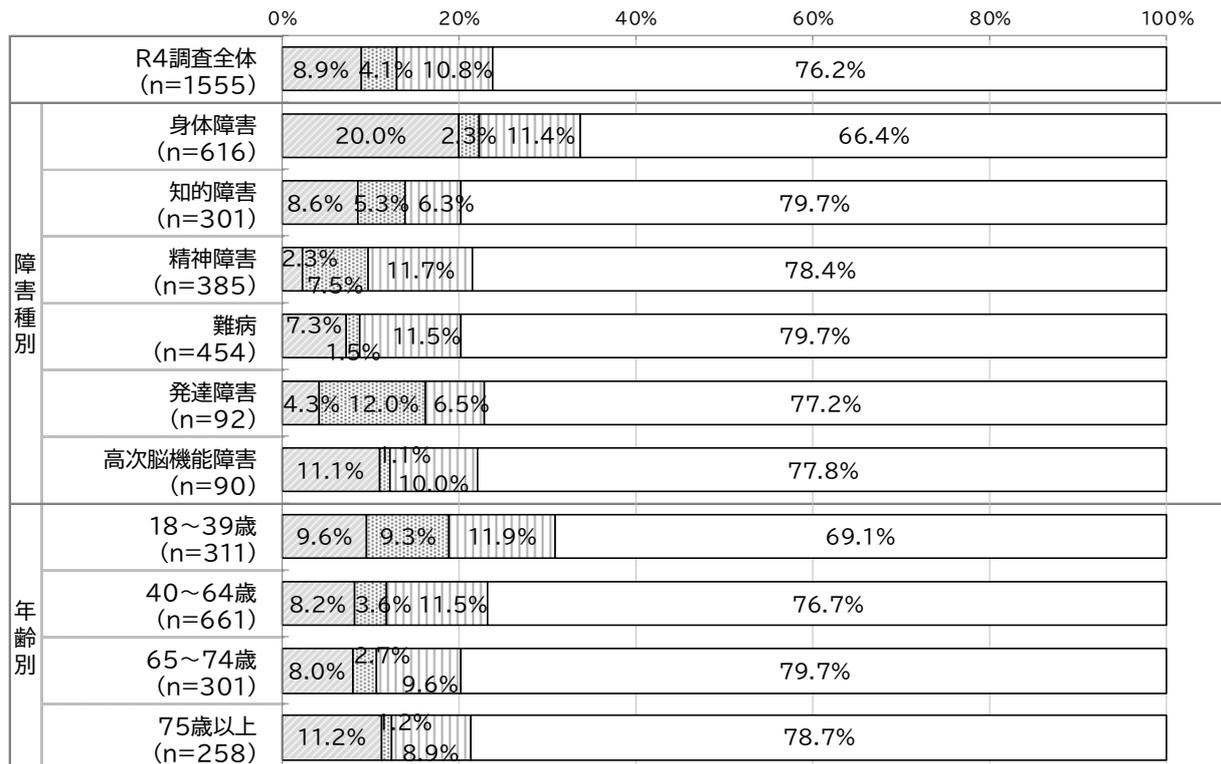


チ)補装具費の支給

補装具費の支給の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が10.8%、「利用したことがある」が8.9%、「利用を控えたことがある」が4.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は身体障害の20.0%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は精神障害の11.7%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は75歳以上の11.2%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.3%、「今後利用したい」は18～39歳の11.9%が最も高くなっています。



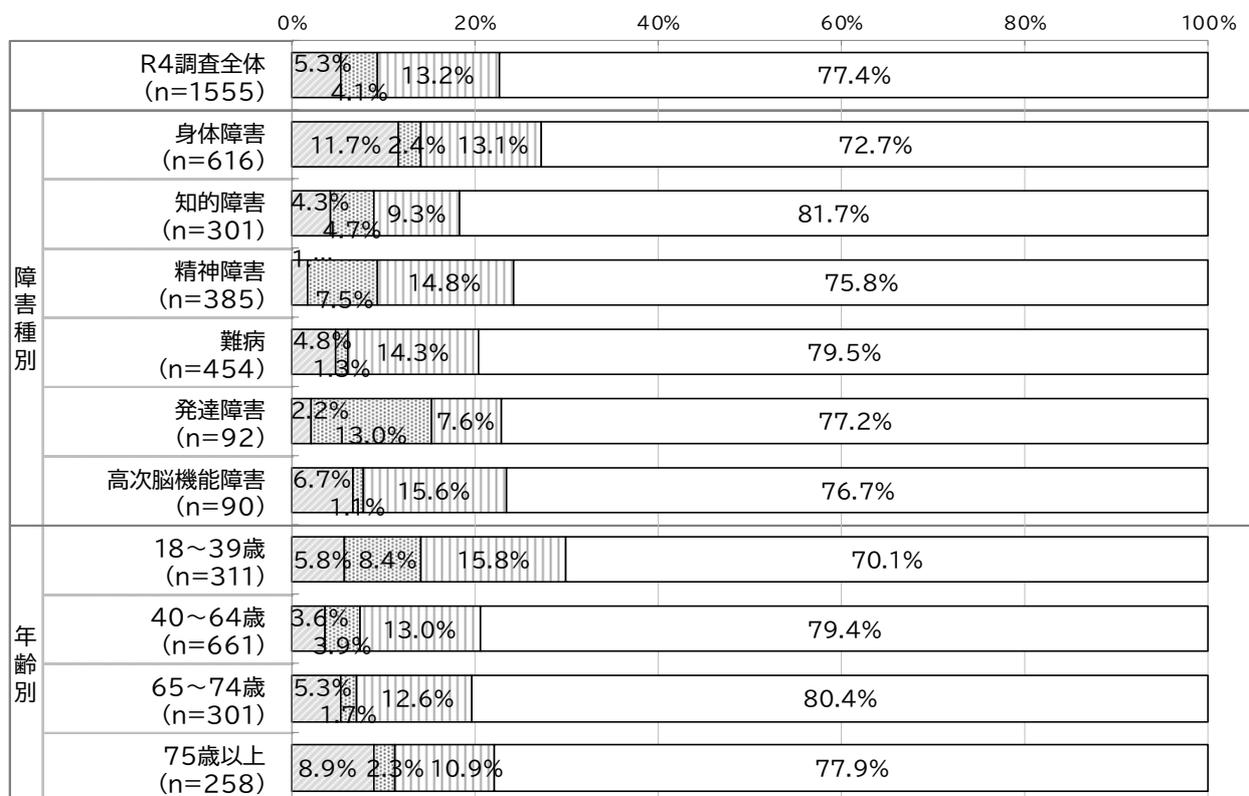
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

ツ)日常生活用具の給付等

日常生活用具の給付等の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が13.2%、「利用したことがある」が5.3%、「利用を控えたことがある」が4.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は身体障害が11.7%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の15.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は75歳以上の8.9%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の8.4%、「今後利用したい」は18～39歳の15.8%が最も高くなっています。



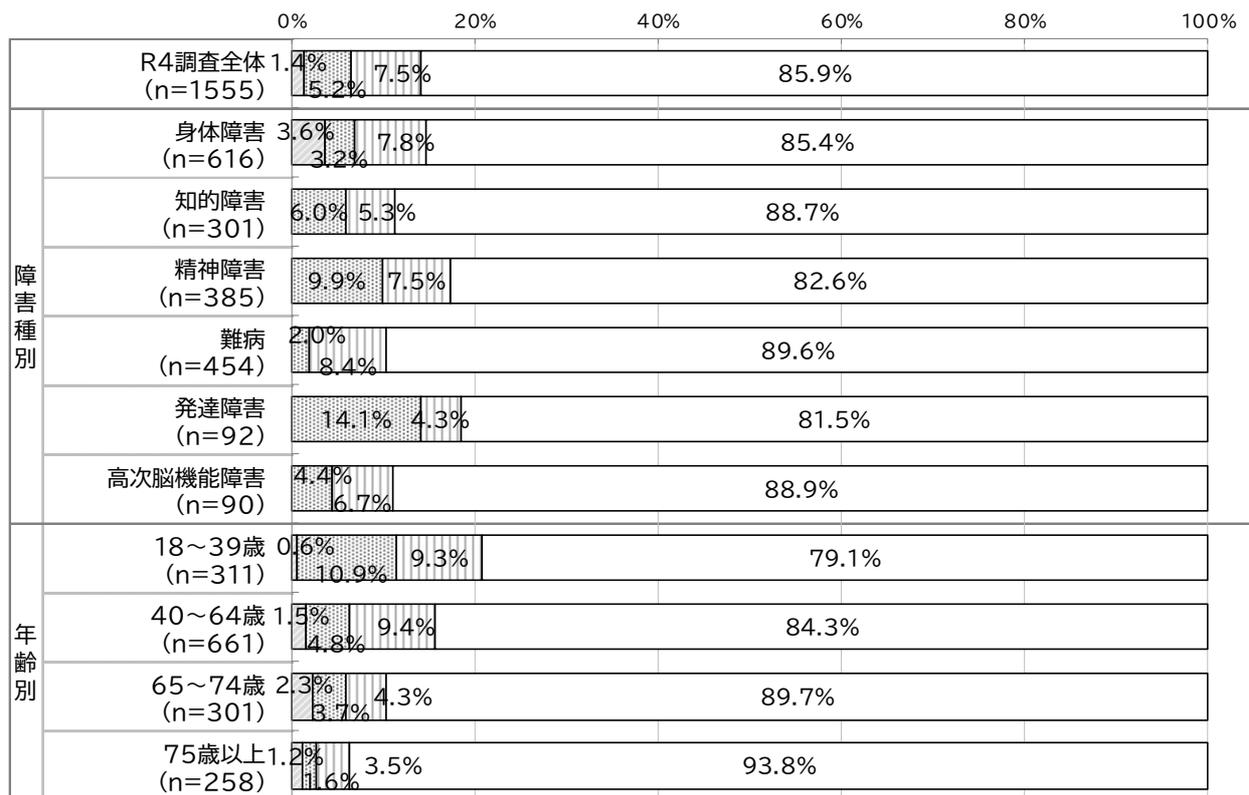
利用したことがある
 利用を控えたことがある
 今後利用したい
 無回答

テ)手話通訳者の派遣

手話通訳者の派遣の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が7.5%、「利用を控えたことがある」が5.2%、「利用したことがある」が1.4%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は身体障害の3.6%、「利用を控えたことがある」は発達障害の14.1%、「今後利用したい」は難病の8.4%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の2.3%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の10.9%、「今後利用したい」は40～64歳の9.4%が最も高くなっています。



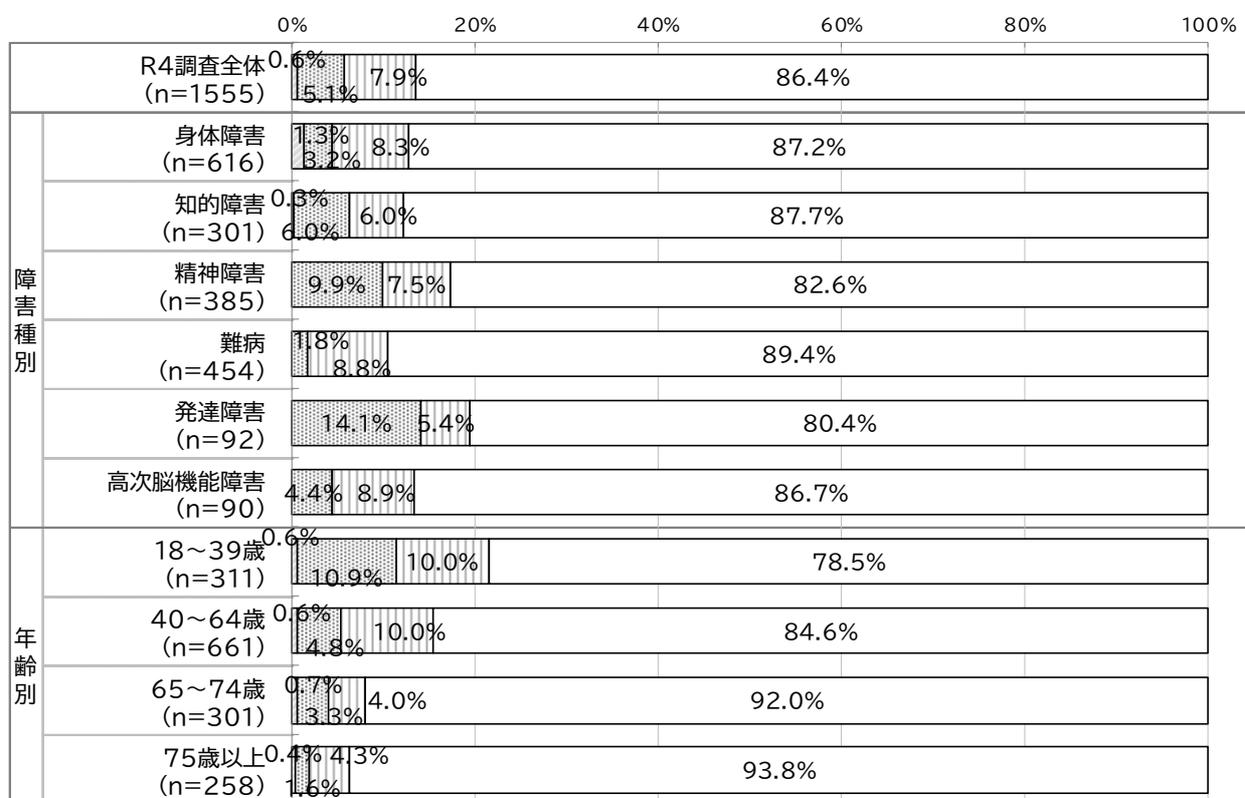
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

ト)要約筆記者の派遣

要約筆記者の派遣の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が7.9%、「利用を控えたことがある」が5.1%、「利用したことがある」が0.6%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は身体障害の1.3%、「利用を控えたことがある」は発達障害の14.1%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の8.9%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の0.7%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の10.9%、「今後利用したい」は18～39歳と40～64歳の10.0%が最も高くなっています。



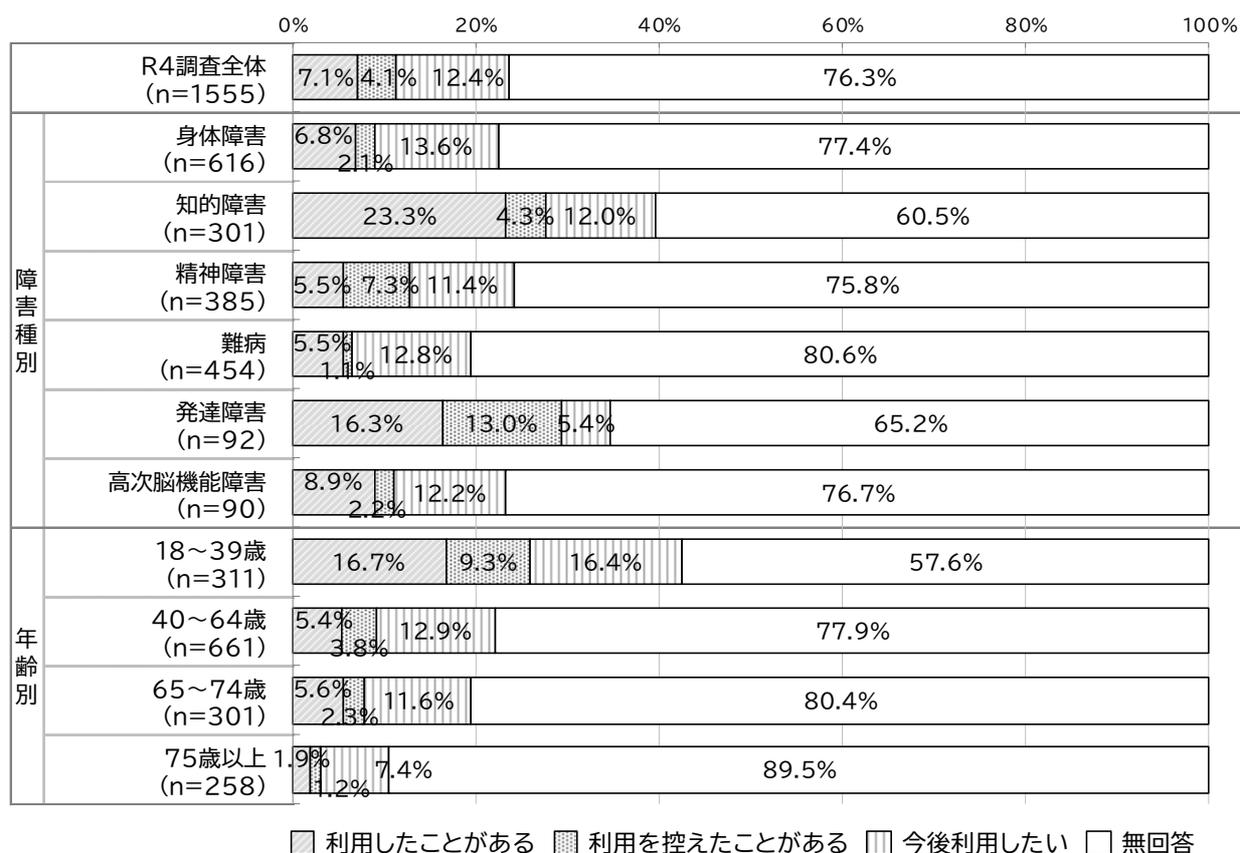
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

ナ)移動支援

移動支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が12.4%、「利用したことがある」が7.1%、「利用を控えたことがある」が4.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は知的障害の23.3%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は身体障害の13.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳の16.7%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.3%、「今後利用したい」は18～39歳の16.4%が最も高くなっています。

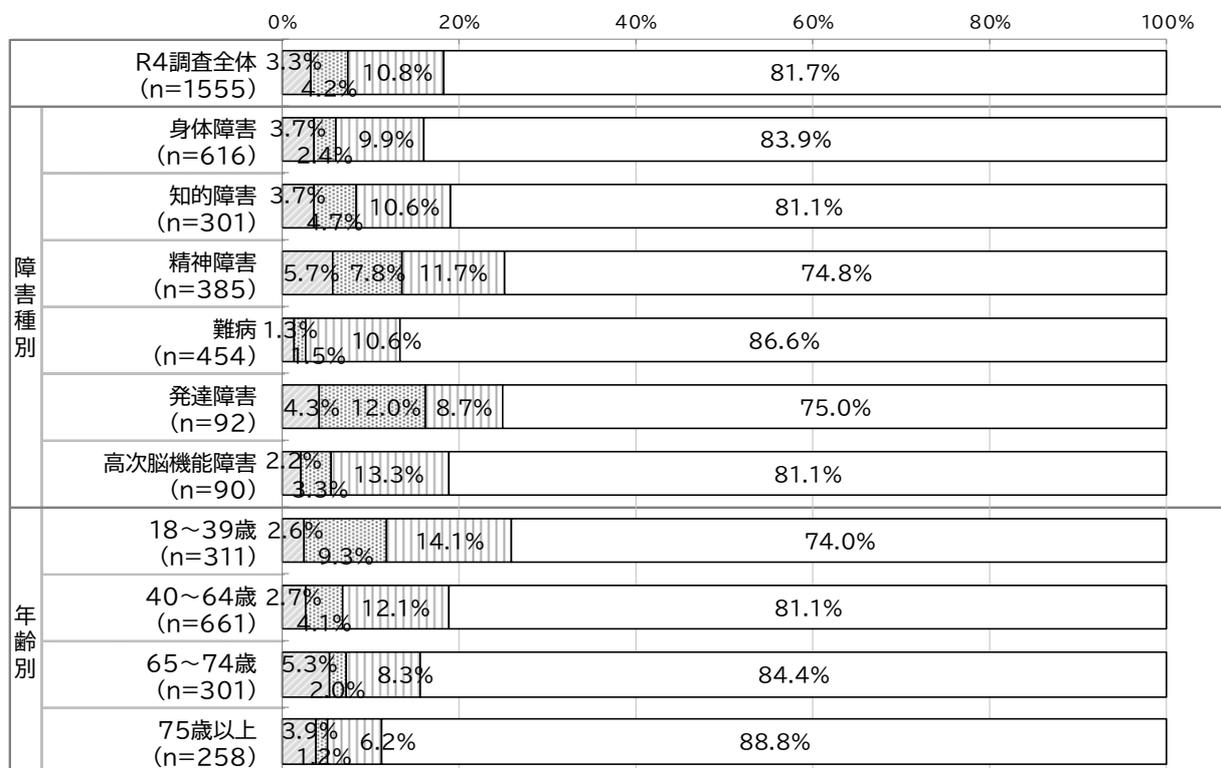


二)地域活動支援センター

地域活動支援センターの利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が10.8%、「利用を控えたことがある」が4.2%、「利用したことがある」が3.3%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は精神障害の5.7%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の13.3%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の5.3%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.3%、「今後利用したい」は18～39歳の14.1%が最も高くなっています。



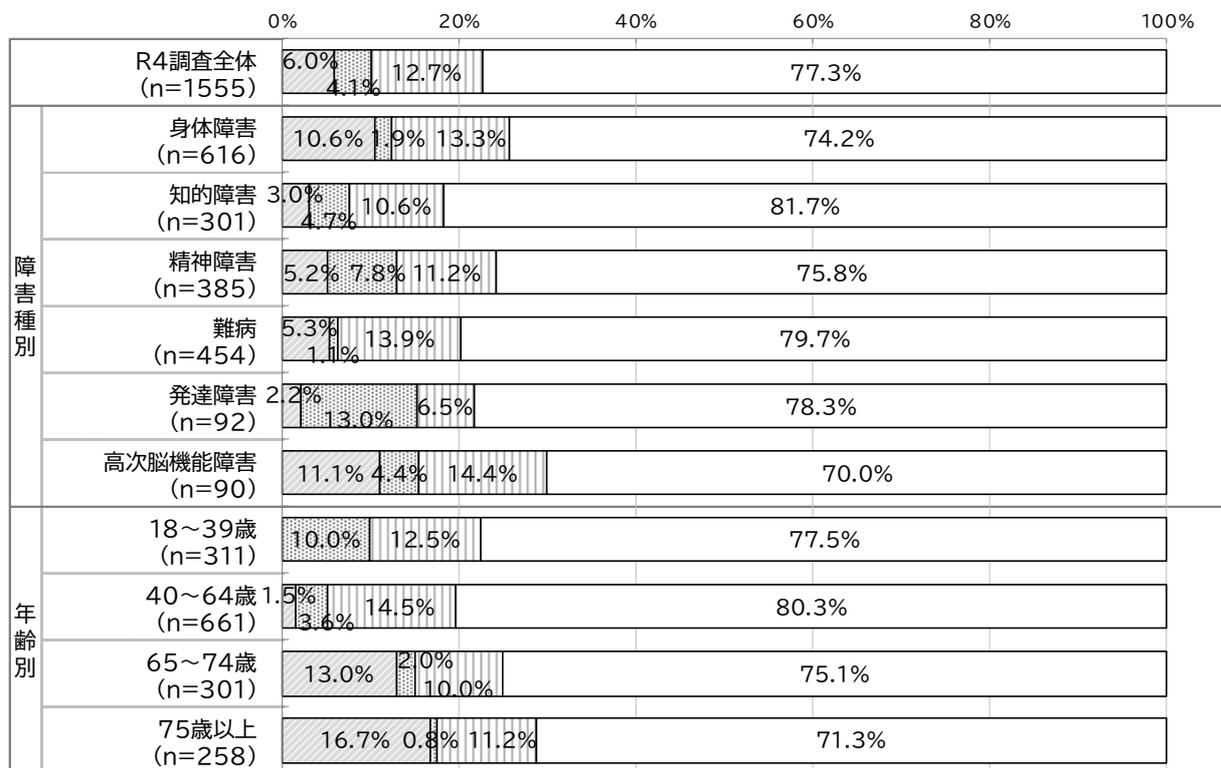
□ 利用したことがある ▨ 利用を控えたことがある ▤ 今後利用したい □ 無回答

又)介護保険サービス

介護保険サービスの利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が12.7%、「利用したことがある」が6.0%、「利用を控えたことがある」が4.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は高次脳機能障害の11.1%、「利用を控えたことがある」は発達障害の13.0%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の14.4%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は75歳以上の16.7%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の10.0%、「今後利用したい」は40～64歳の14.5%が最も高くなっています。



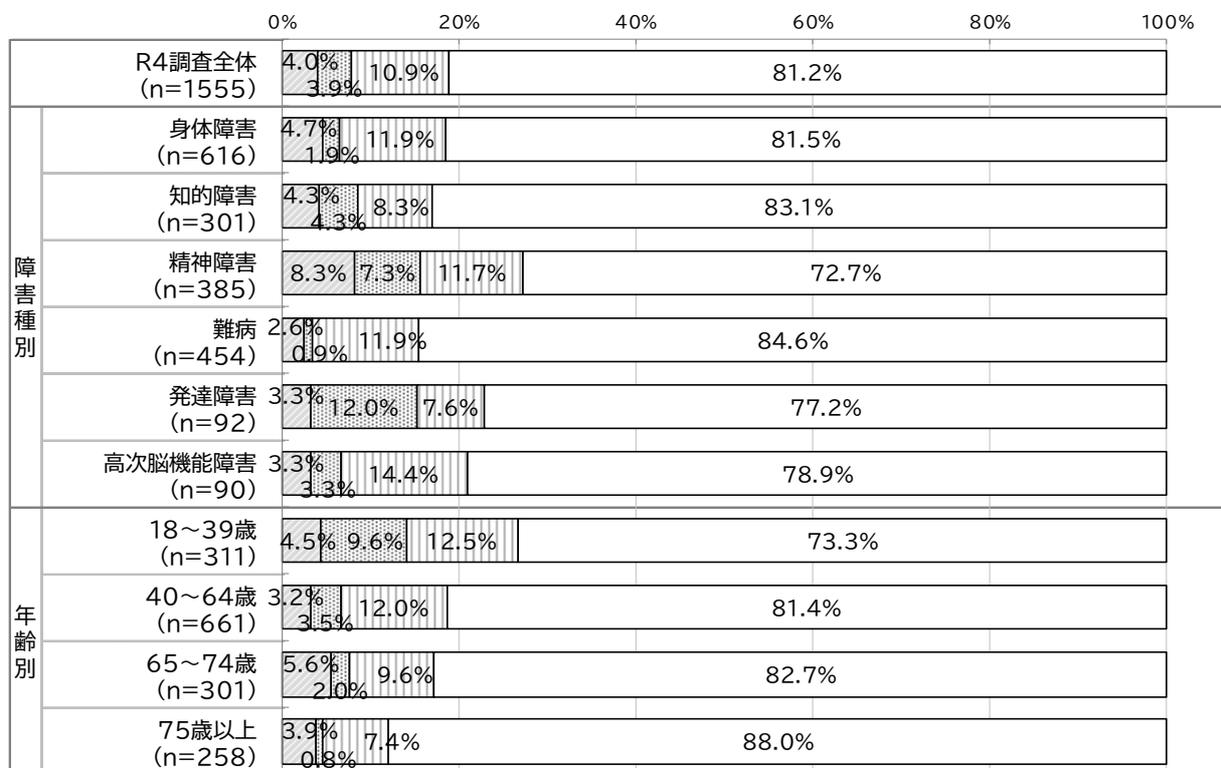
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

ネ)医療保険の訪問看護

医療保険の訪問看護の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が10.9%、「利用したことがある」が4.0%、「利用を控えたことがある」が3.9%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は精神障害の8.3%、「利用を控えたことがある」は発達障害の12.0%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の14.4%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の5.6%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の9.6%、「今後利用したい」は18～39歳の12.5%が最も高くなっています。



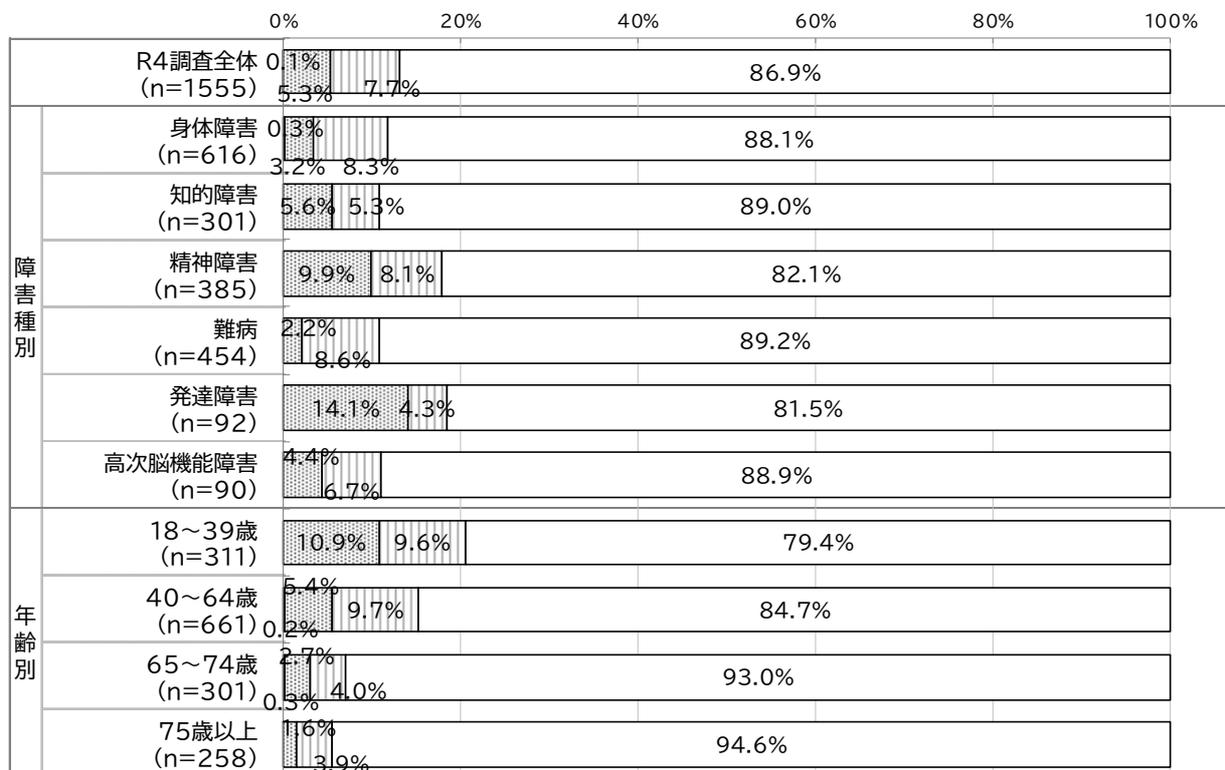
■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

ノ)補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)の給付

補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)の給付の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が7.7%、「利用を控えたことがある」が5.3%、「利用したことがある」が0.1%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は身体障害の0.3%、「利用を控えたことがある」は発達障害の14.1%、「今後利用したい」は難病の8.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は65～74歳の0.3%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の10.9%、「今後利用したい」は40～64歳の9.7%が最も高くなっています。



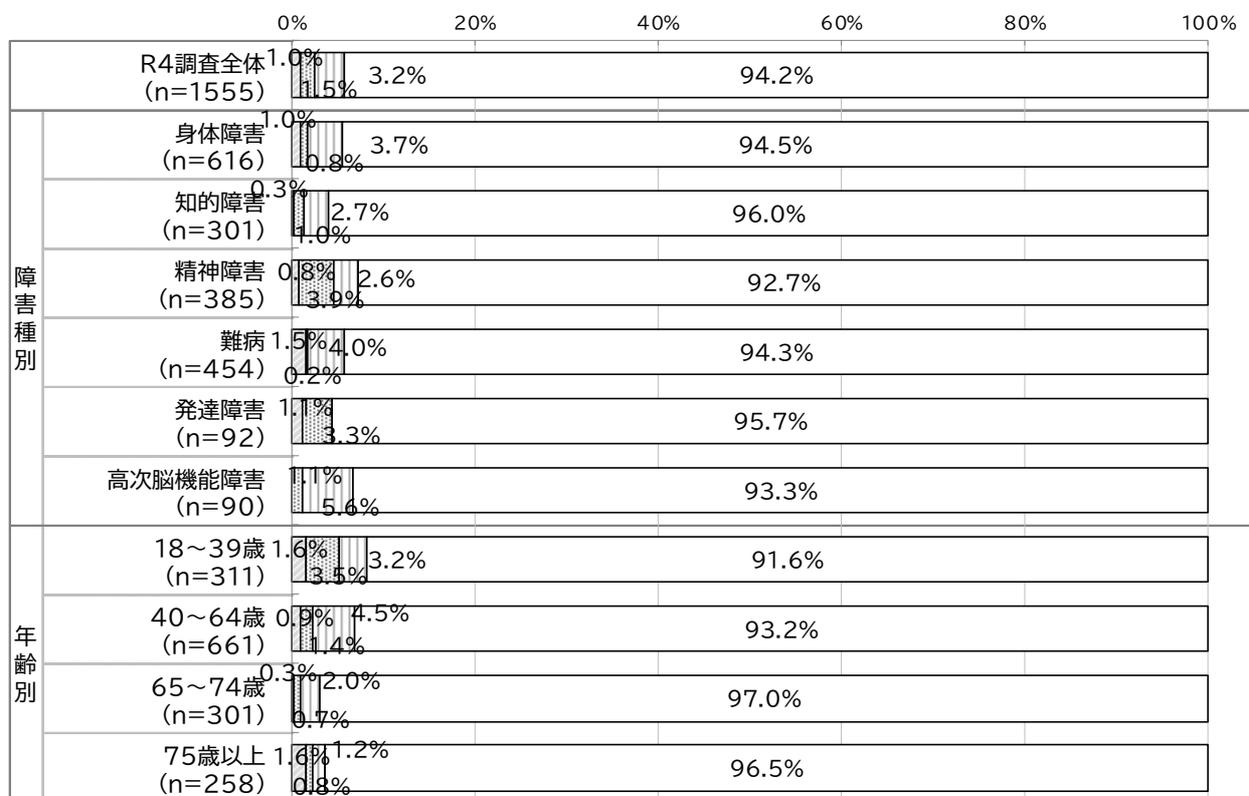
□ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ▨ 今後利用したい □ 無回答

ハ)その他

その他の福祉サービス等の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が3.2%、「利用を控えたことがある」が1.5%、「利用したことがある」が1.0%となっています。

障害種別ごとにみると、「利用したことがある」は難病の1.5%、「利用を控えたことがある」は精神障害の3.9%、「今後利用したい」は高次脳機能障害の5.6%が最も高くなっています。

年齢ごとにみると、「利用したことがある」は18～39歳と75歳以上の1.6%、「利用を控えたことがある」は18～39歳の3.5%、「今後利用したい」は40～64歳の4.5%が最も高くなっています。

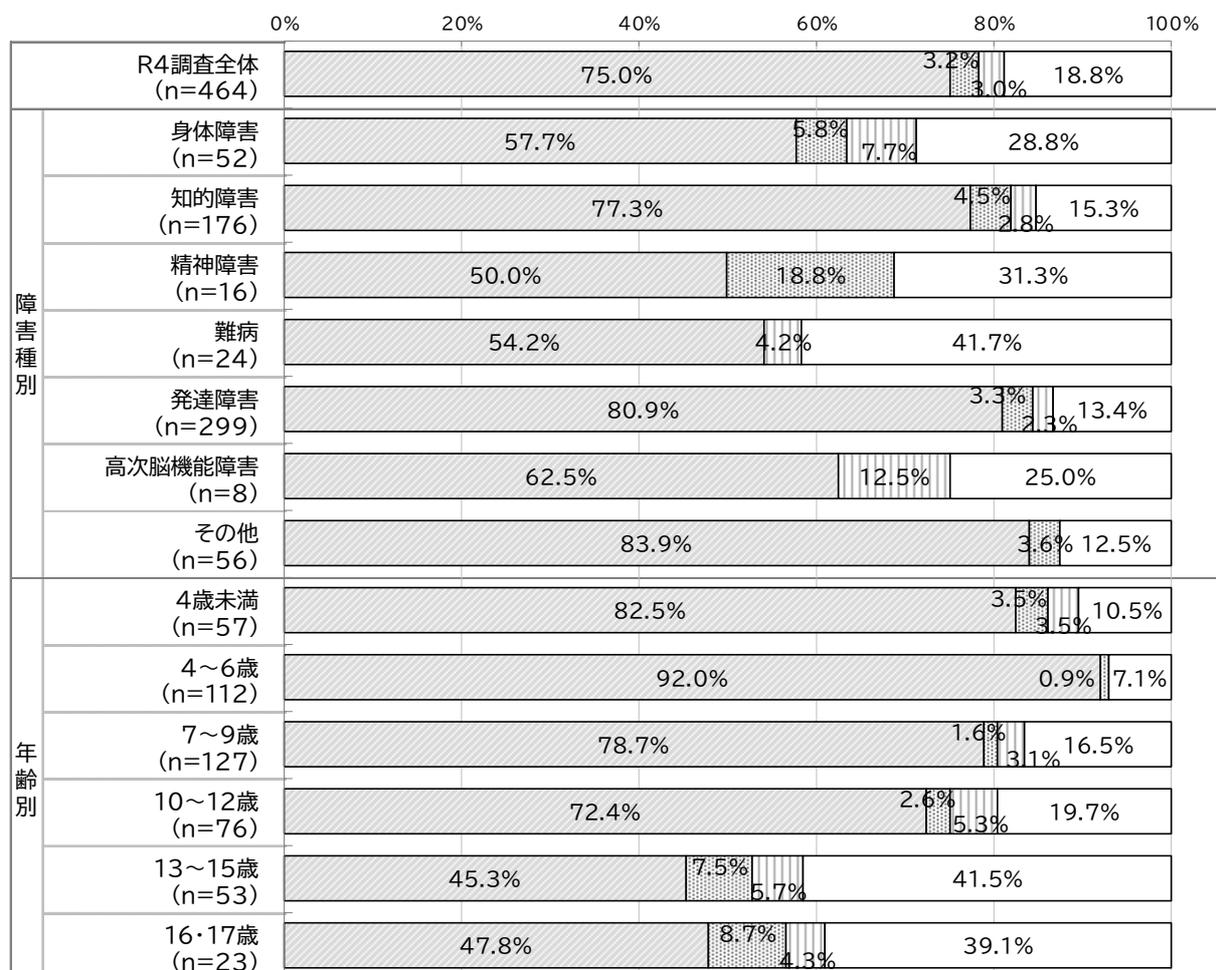


■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

<障害児調査 問18>

ア)児童発達支援

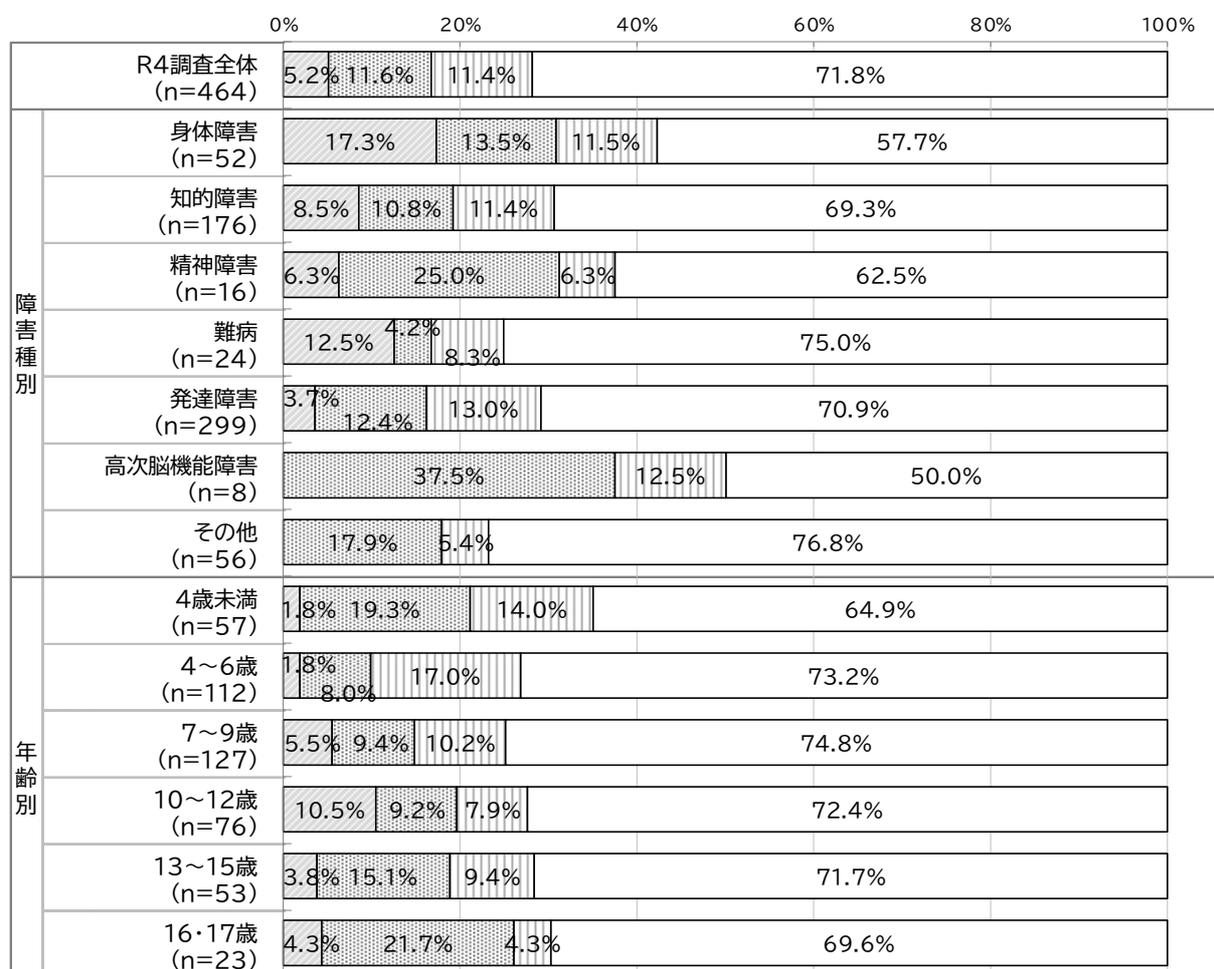
児童発達支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「利用したことがある」が75.0%、「利用を控えたことがある」が3.2%、「今後利用したい」が3.0%となっています。



利用したことがある
 利用を控えたことがある
 今後利用したい
 無回答

イ)医療型児童発達支援

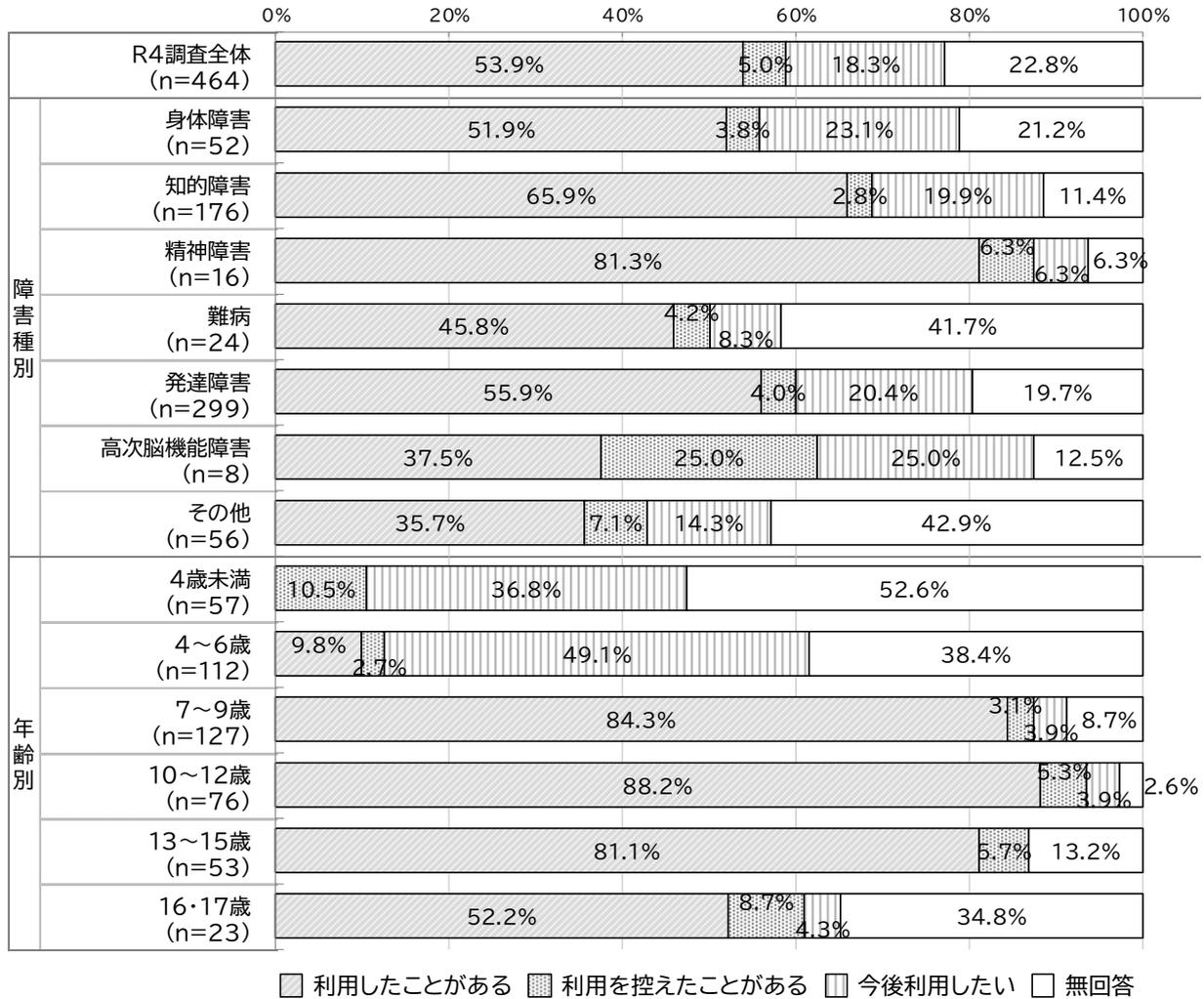
医療型児童発達支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「利用を控えたことがある」が11.6%、「今後利用したい」が11.4%、「利用したことがある」が5.2%となっています。



利用したことがある
 利用を控えたことがある
 今後利用したい
 無回答

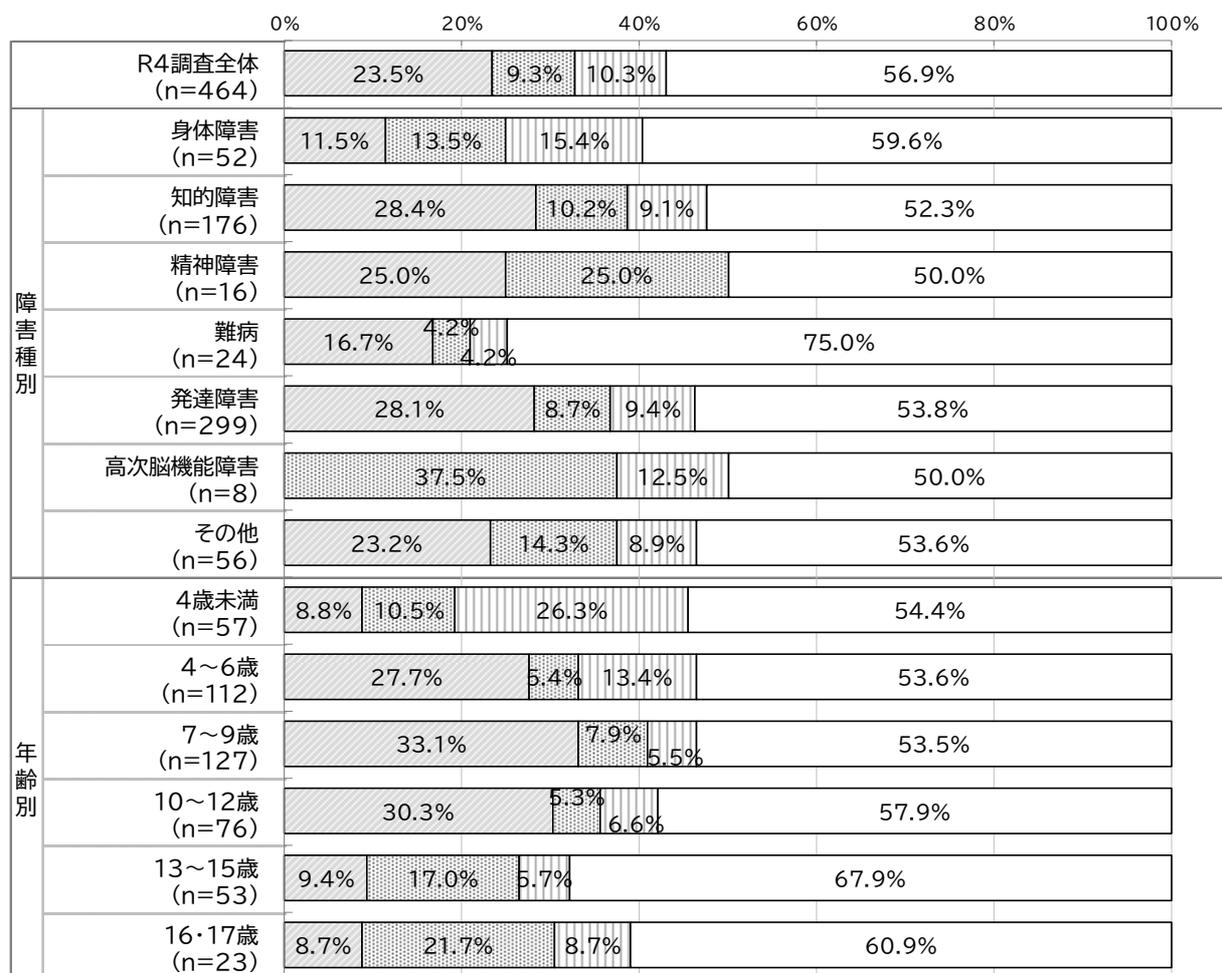
ウ)放課後等デイサービス

放課後等デイサービスの利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「利用したことがある」が53.9%、「今後利用したい」が18.3%、「利用を控えたことがある」が5.0%となっています。



工)保育所等訪問支援

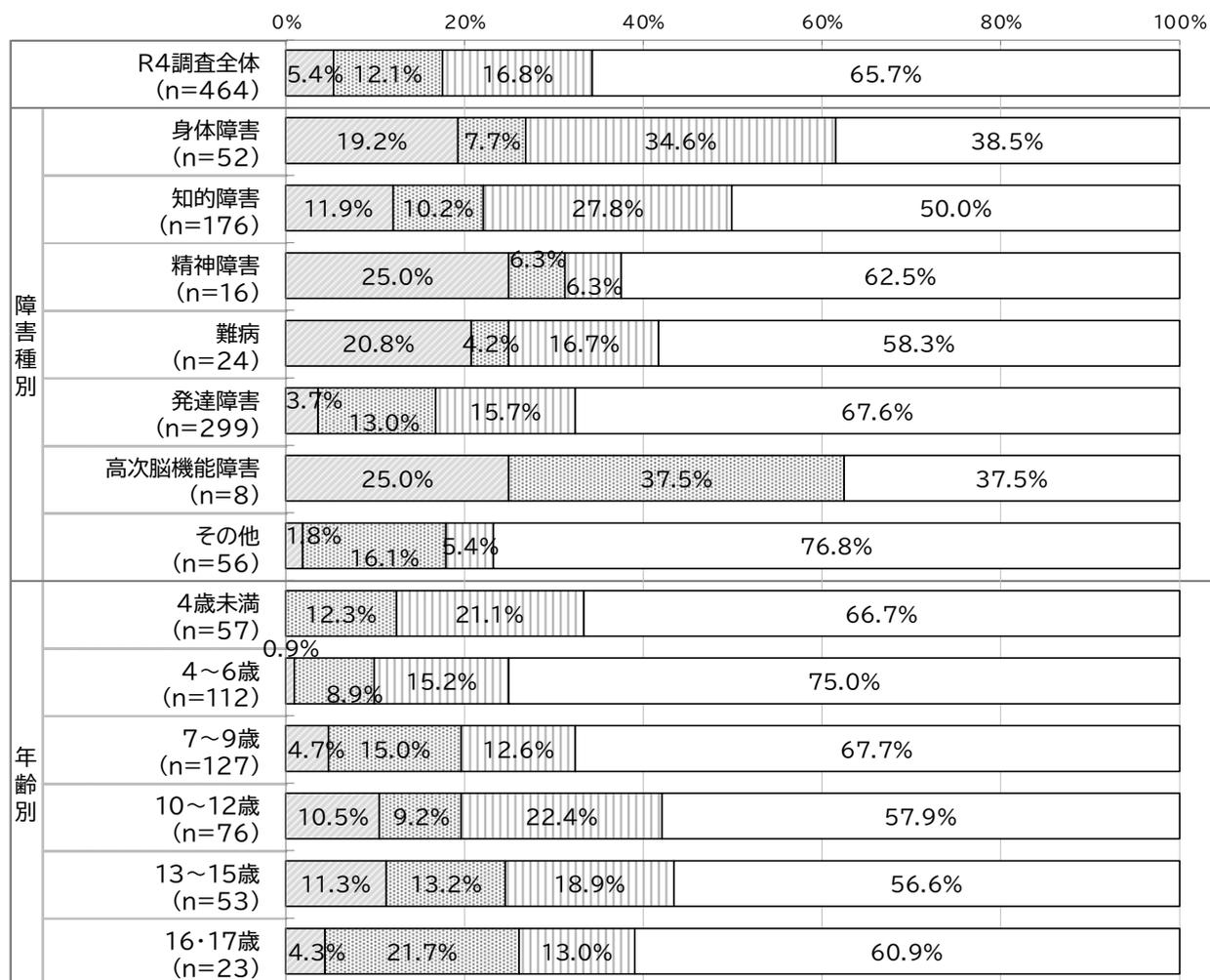
保育所等訪問支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「利用したことがある」が23.5%、「今後利用したい」が10.3%、「利用を控えたことがある」が9.3%となっています。



■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

オ)短期入所

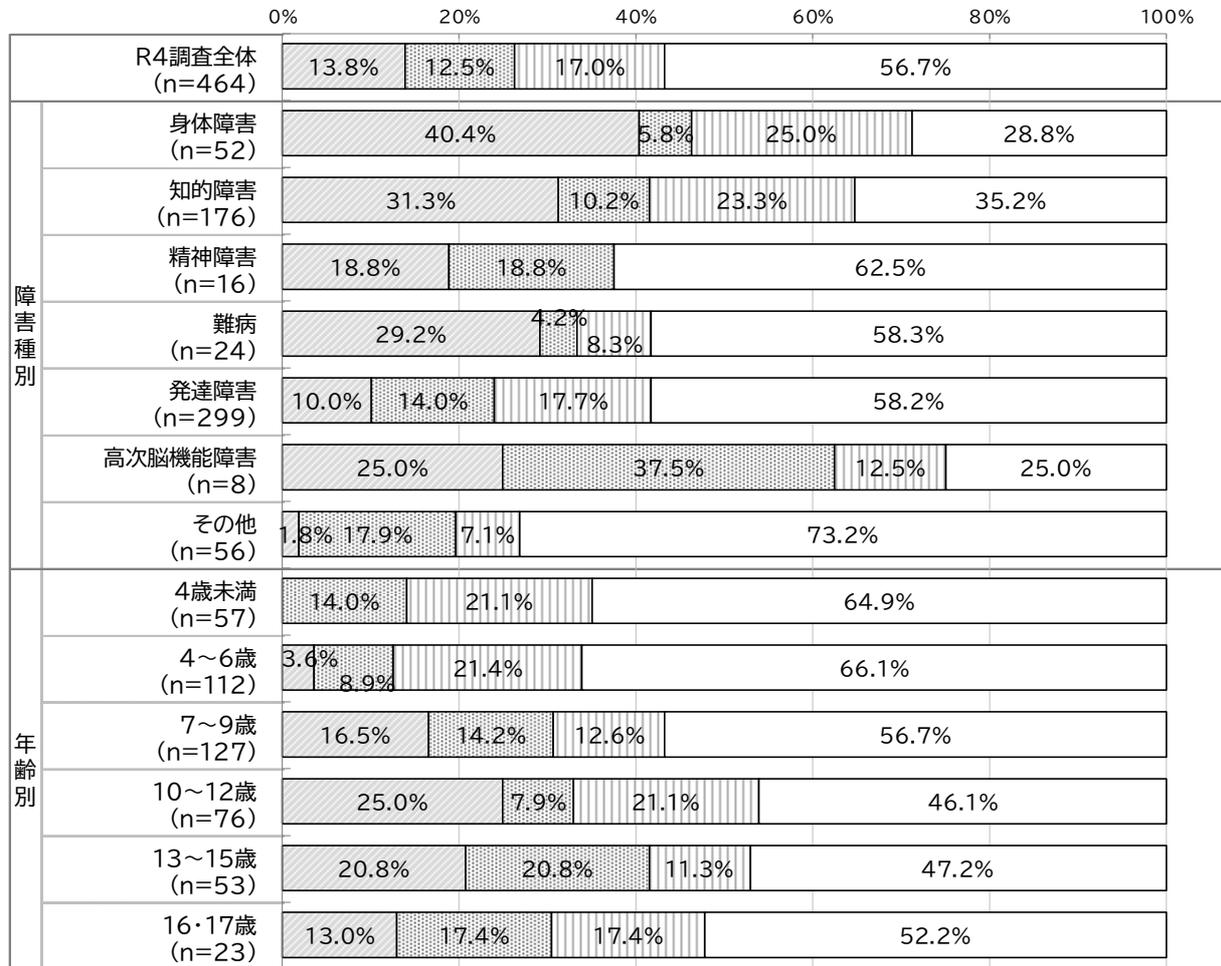
短期入所の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が16.8%、「利用を控えたことがある」が12.1%、「利用したことがある」が5.4%となっています。



■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある ■ 今後利用したい □ 無回答

カ)移動支援

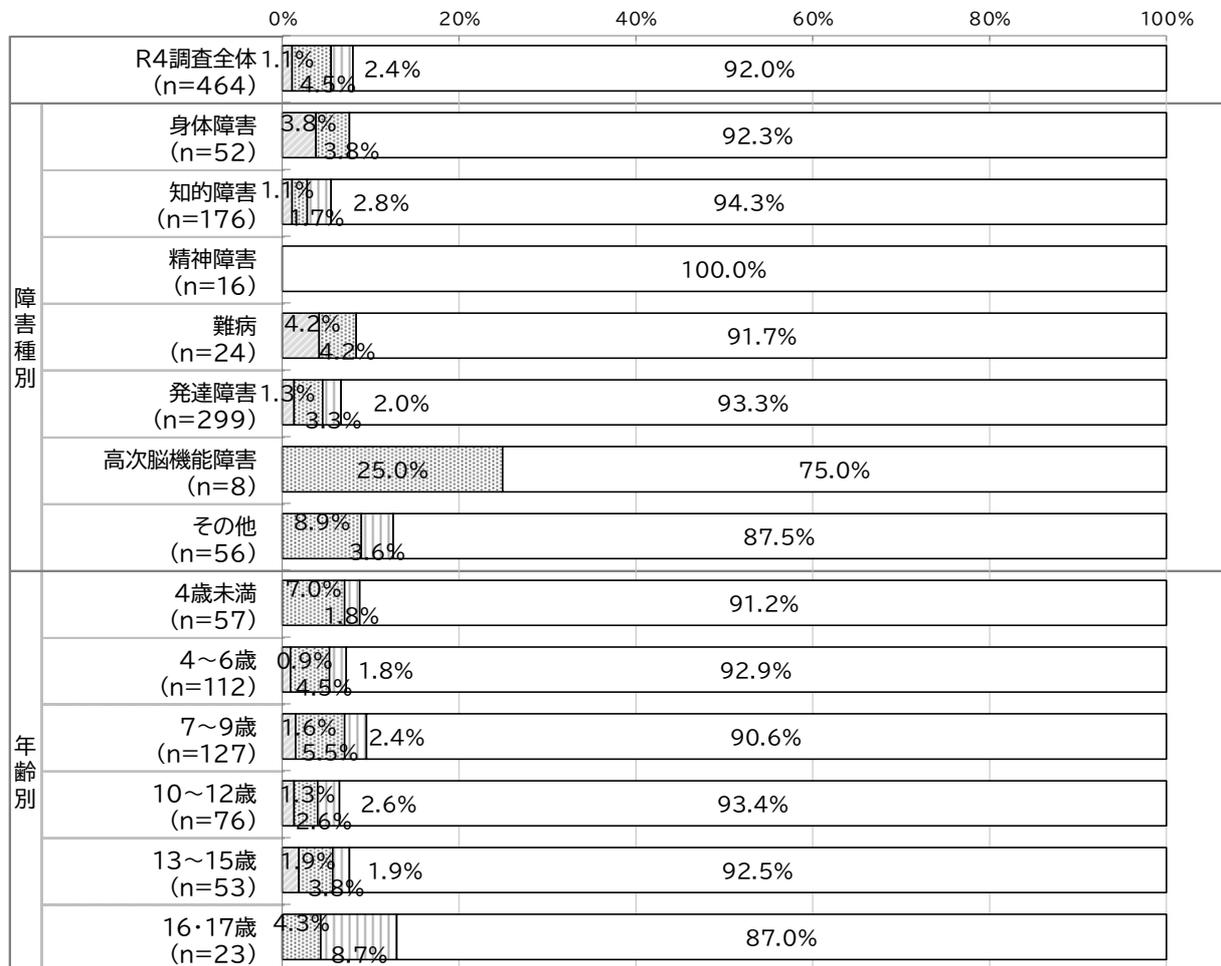
移動支援の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「今後利用したい」が17.0%、「利用したことがある」が13.8%、「利用を控えたことがある」が12.5%となっています。



利用したことがある
 利用を控えたことがある
 今後利用したい
 無回答

キ)その他

その他の福祉サービス等の利用について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「利用を控えたことがある」が4.5%、「今後利用したい」が2.4%、「利用したことがある」が1.1%となっています。



■ 利用したことがある ■ 利用を控えたことがある □ 今後利用したい □ 無回答

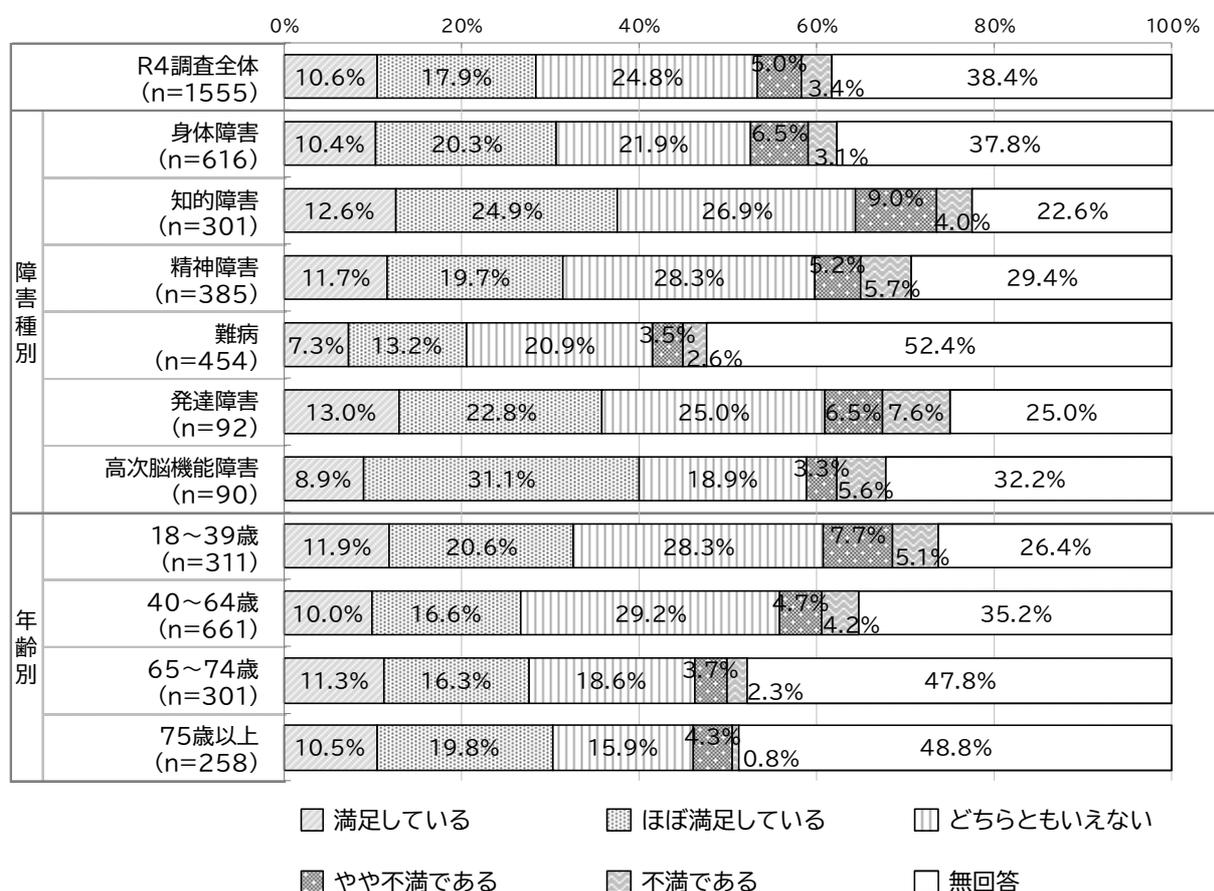
問. 利用しているサービスの量や質に満足していますか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。

<障害者調査 問23>

利用しているサービスの量や質に満足しているかについて「無回答」以外で、令和4年調査全体では「どちらともいえない」が24.8%と最も高く、次いで「ほぼ満足している」が17.9%、「満足している」が10.6%となっています。

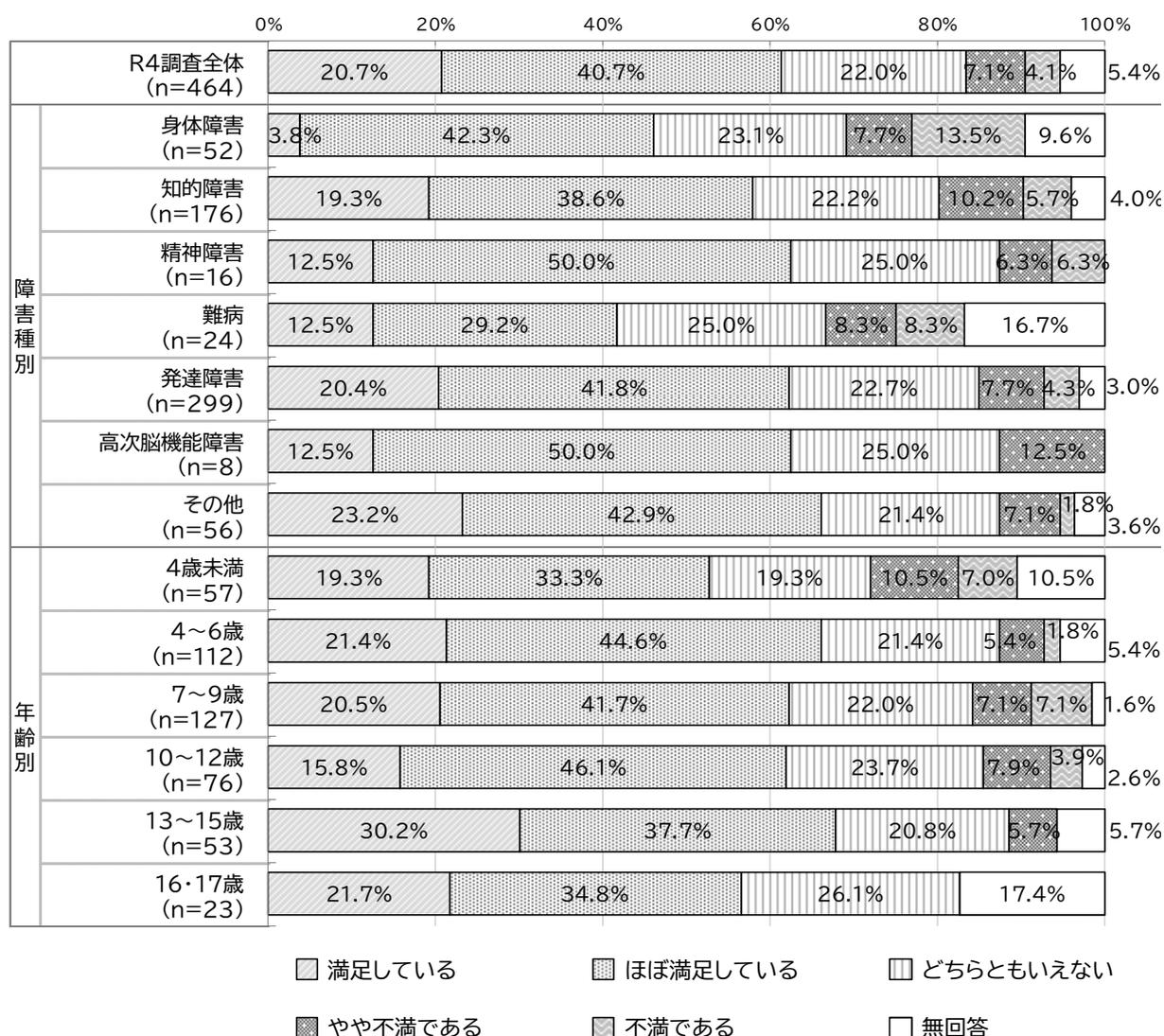
障害種別ごとにとみると、高次脳機能障害で「ほぼ満足している」が31.1%と他の障害種別と比較して高くなっています。

年齢ごとにとみると、18～39歳で「やや不満である」が7.7%と他の年齢と比較してやや高めとなっています。

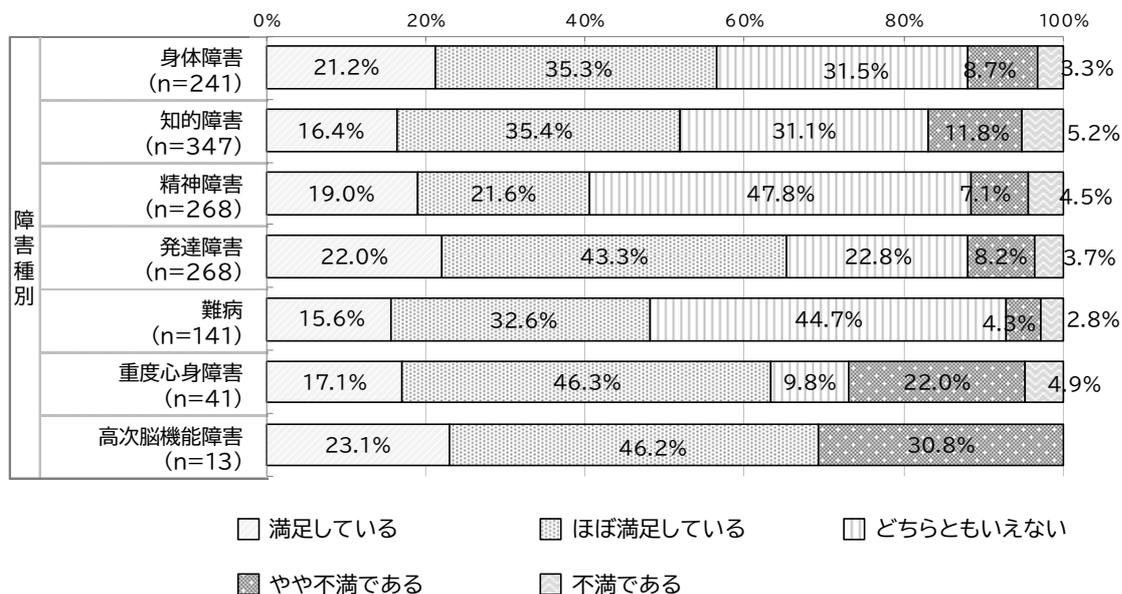


<障害児調査 問19>

利用しているサービスの量や質に満足しているかについて、令和4年調査全体では「ほぼ満足している」が40.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が22.0%、「満足している」が20.7%となっています。



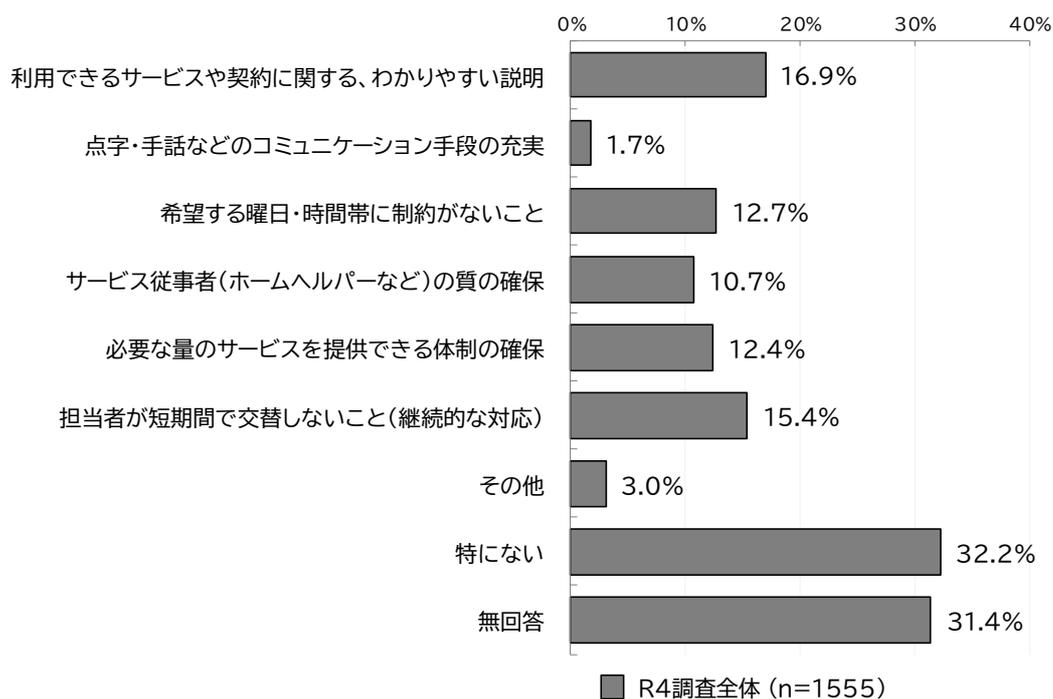
<参考 R1調査 障害者調査・障害児調査>



問. 現在利用しているサービス提供事業者に対して、どのようなことを望んでいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<障害者調査 問24>

現在利用しているサービス提供事業者への要望について「無回答」以外で、令和4年調査全体では「特になし」が32.2%と最も高く、次いで「利用できるサービスや契約に関する、わかりやすい説明」が16.9%、「担当者が短期間で交替しないこと(継続的な対応)」が15.4%となっています。



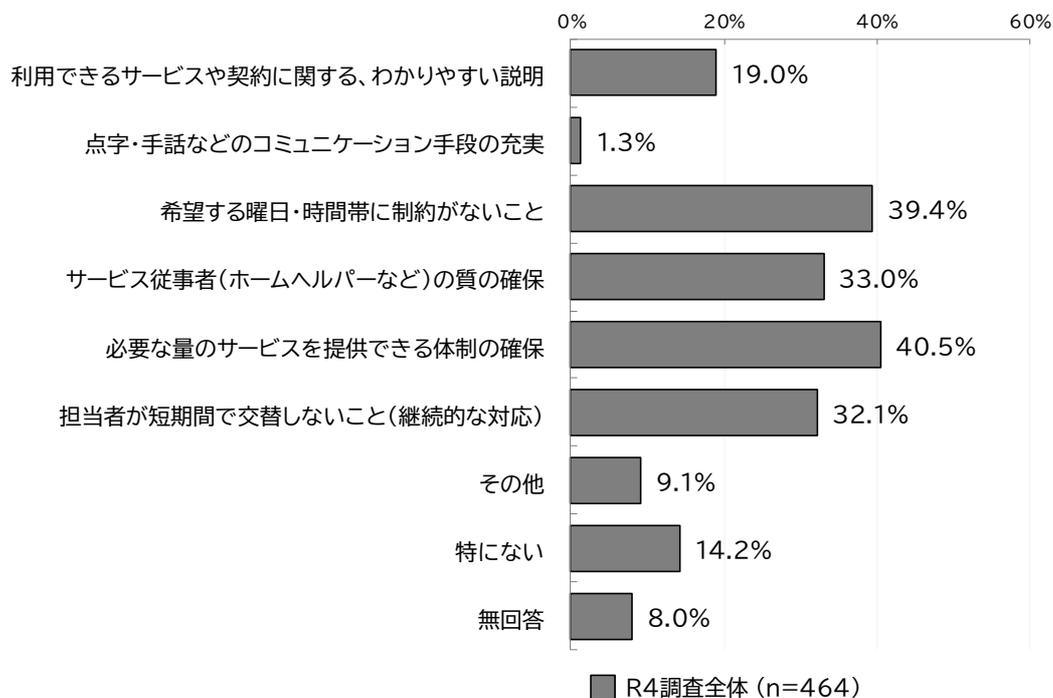
障害種別ごとにみると、発達障害で「担当者が短期間で交替しないこと(継続的な対応)」が35.9%、「希望する曜日・時間帯に制約がないこと」が28.3%、「利用できるサービスや契約に関する、わかりやすい説明」が27.2%と他の障害種別と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、18～39歳で「担当者が短期間で交替しないこと(継続的な対応)」が23.8%、「必要な量のサービスを提供できる体制の確保」が21.5%、「サービス従事者(ホームヘルパーなど)の質の確保」が18.3%と他の年齢と比較して高くなっています。

1段目 人 2段目 %		合計	問24.現在利用福祉サービス提供事業者への要望								
			関利 する で き る サ リ ー ビ ス の 説 明 に	ケ ー シ ・ ヨ ン 手 話 手 段 の 充 実 コ ミ ニ	が 希 望 す る 曜 日 ・ 時 間 帯 に 制 約	パ ー ナ ビ ス 従 事 者 の 質 の 確 保 (ホ ー ム ヘル	き 必 要 な 量 の サ ー ビ ス を 提 供 で	こ 担 当 者 が 短 期 間 で 交 替 し な い (継 続 的 な 対 応)	そ の 他	特 に な い	無 回 答
障害種別	身体障害	616 100.0%	102 16.6	25 4.1	78 12.7	71 11.5	85 13.8	76 12.3	19 3.1	186 30.2	200 32.5
	知的障害	301 100.0%	58 19.3	0 0.0	48 15.9	62 20.6	73 24.3	80 26.6	12 4.0	79 26.2	73 24.3
	精神障害	385 100.0%	73 19.0	1 0.3	70 18.2	42 10.9	55 14.3	85 22.1	14 3.6	124 32.2	99 25.7
	難病	454 100.0%	67 14.8	3 0.7	34 7.5	36 7.9	38 8.4	40 8.8	14 3.1	165 36.3	171 37.7
	発達障害	92 100.0%	25 27.2	0 0.0	26 28.3	19 20.7	20 21.7	33 35.9	6 6.5	24 26.1	14 15.2
	高次脳機能障害	90 100.0%	17 18.9	1 1.1	5 5.6	7 7.8	14 15.6	12 13.3	2 2.2	26 28.9	28 31.1
年齢別	18～39歳	311 100.0%	63 20.3	3 1.0	56 18.0	57 18.3	67 21.5	74 23.8	13 4.2	95 30.5	61 19.6
	40～64歳	661 100.0%	109 16.5	14 2.1	94 14.2	58 8.8	69 10.4	100 15.1	18 2.7	228 34.5	204 30.9
	65～74歳	301 100.0%	37 12.3	5 1.7	22 7.3	26 8.6	30 10.0	35 11.6	7 2.3	106 35.2	111 36.9
	75歳以上	258 100.0%	50 19.4	5 1.9	24 9.3	24 9.3	27 10.5	29 11.2	7 2.7	63 24.4	102 39.5

<障害児調査 問20>

現在利用しているサービス提供事業者への要望について、令和4年調査全体では「必要な量のサービスを提供できる体制の確保」が40.5%と最も高く、次いで「希望する曜日・時間帯に制約がないこと」が39.4%、「サービス従事者(ホームヘルパーなど)の質の確保」が33.0%、「担当者が短期間で交替しないこと(継続的な対応)」が32.1%となっています。



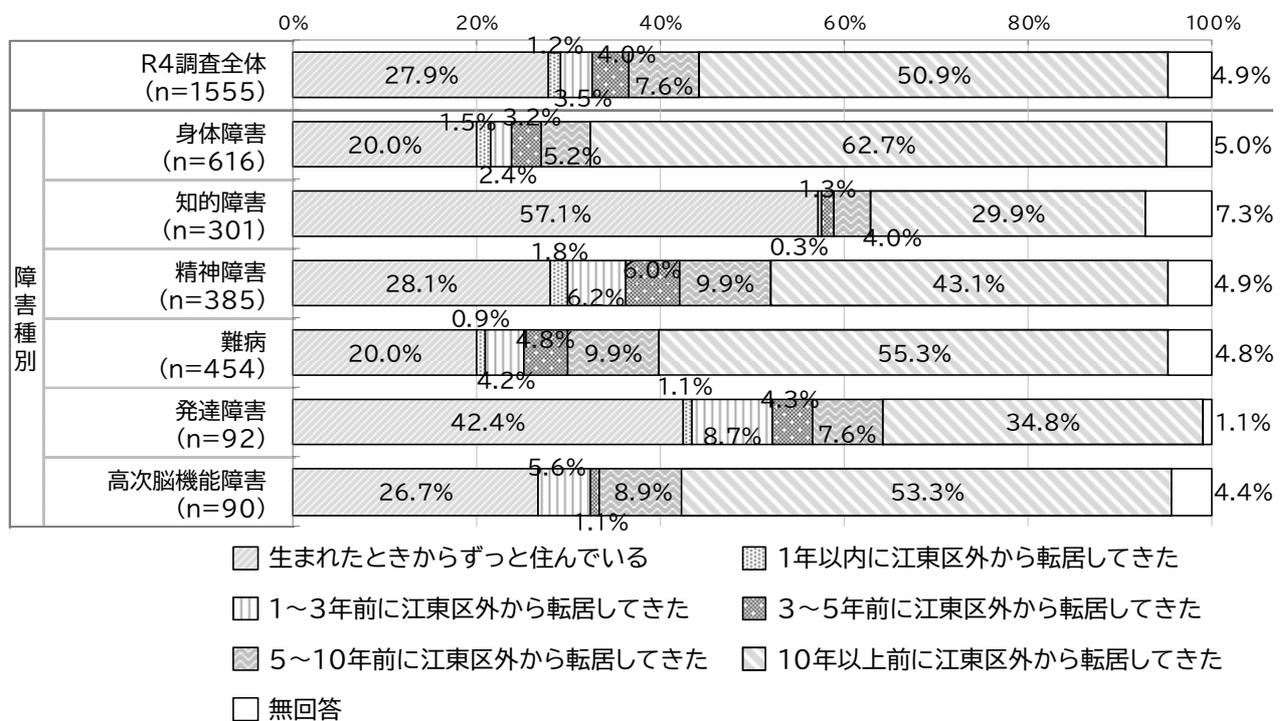
6 暮らしについて

問. 江東区には、いつからお住まいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

<障害者調査 問25>

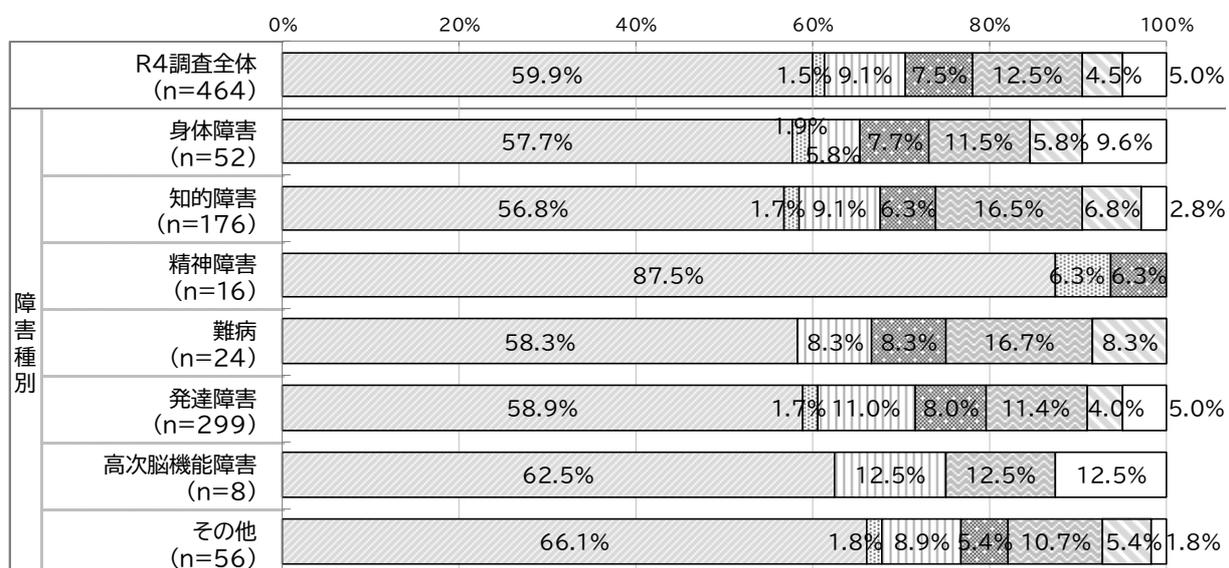
江東区の居住年数について、令和4年調査全体では「10年以上前に江東区外から転居してきた」が50.9%と最も高く、次いで「生まれたときからずっと住んでいる」が27.9%、「5～10年前に江東区外から転居してきた」が7.6%となっています。

障害種別ごとにみると、知的障害で「生まれたときからずっと住んでいる」が57.1%と他の障害種別と比較して高くなっています。



<障害児調査 問21>

江東区の居住年数について、令和4年調査全体では「生まれたときからずっと住んでいる」が59.9%と最も高く、次いで「5～10年前に江東区外から転居してきた」が12.5%、「1～3年前に江東区外から転居してきた」が9.1%となっています。



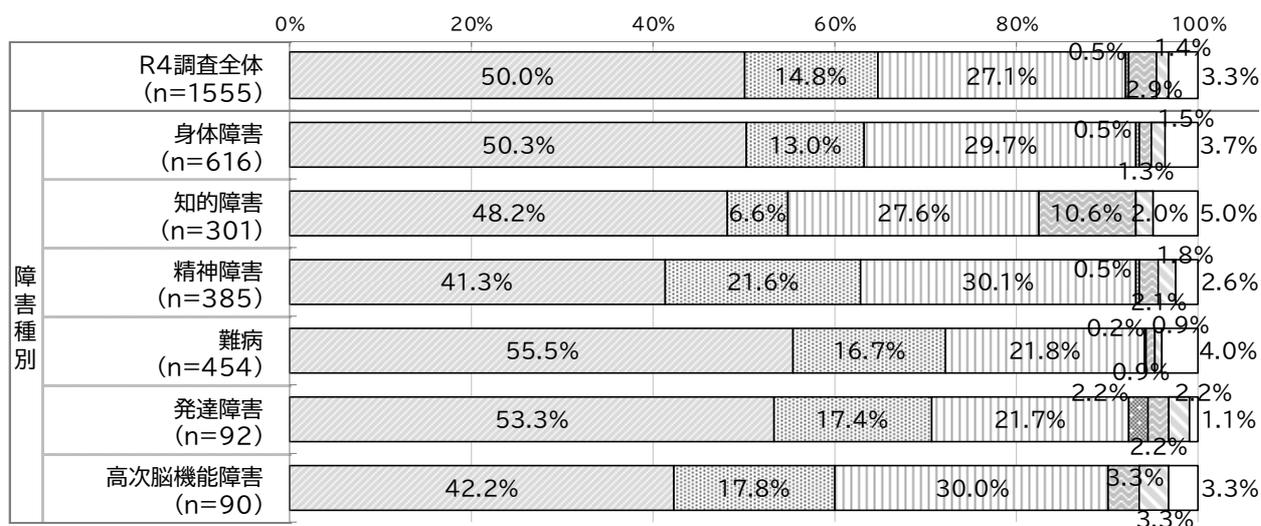
- 生まれたときからずっと住んでいる
- 1～3年前に江東区外から転居してきた
- 3～5年前に江東区外から転居してきた
- 5～10年前に江東区外から転居してきた
- 10年以上前に江東区外から転居してきた
- 無回答

問. あなた(ご本人)の現在のお住まいはどのような形態ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

<障害者調査 問26>

現在の居住形態について、令和4年調査全体では「持ち家(一戸建て、集合住宅)※家族名義も含む」が50.0%と最も高く、次いで「都営住宅、区営住宅、公社住宅、UR賃貸」が27.1%、「借家(一戸建て)、民間のアパート、マンション(賃貸)」が14.8%となっています。

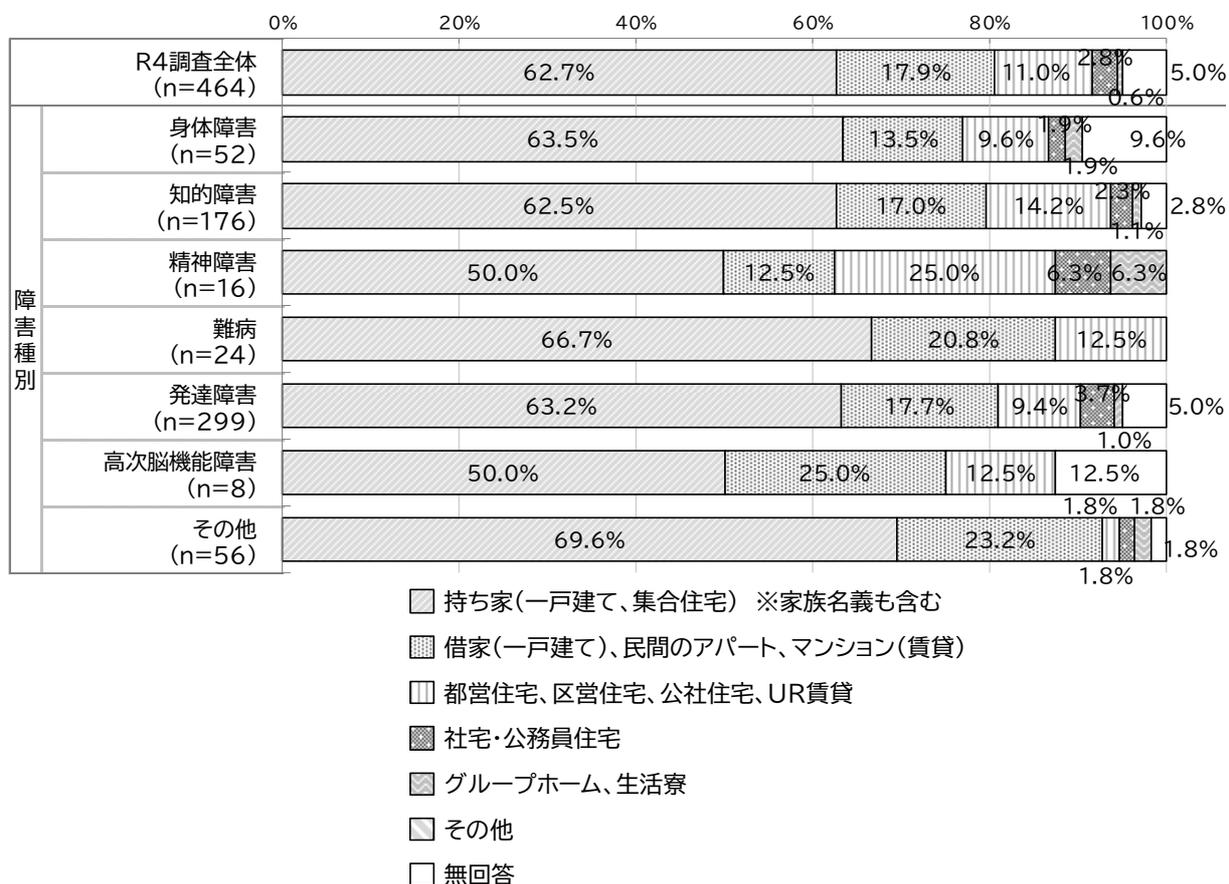
障害種別ごとにみると、知的障害で「グループホーム、生活寮」が10.6%と他の障害種別と比較して高くなっています。



- 持ち家(一戸建て、集合住宅)※家族名義も含む
- 借家(一戸建て)、民間のアパート、マンション(賃貸)
- 都営住宅、区営住宅、公社住宅、UR賃貸
- 社宅・公務員住宅
- グループホーム、生活寮
- その他
- 無回答

<障害児調査 問22>

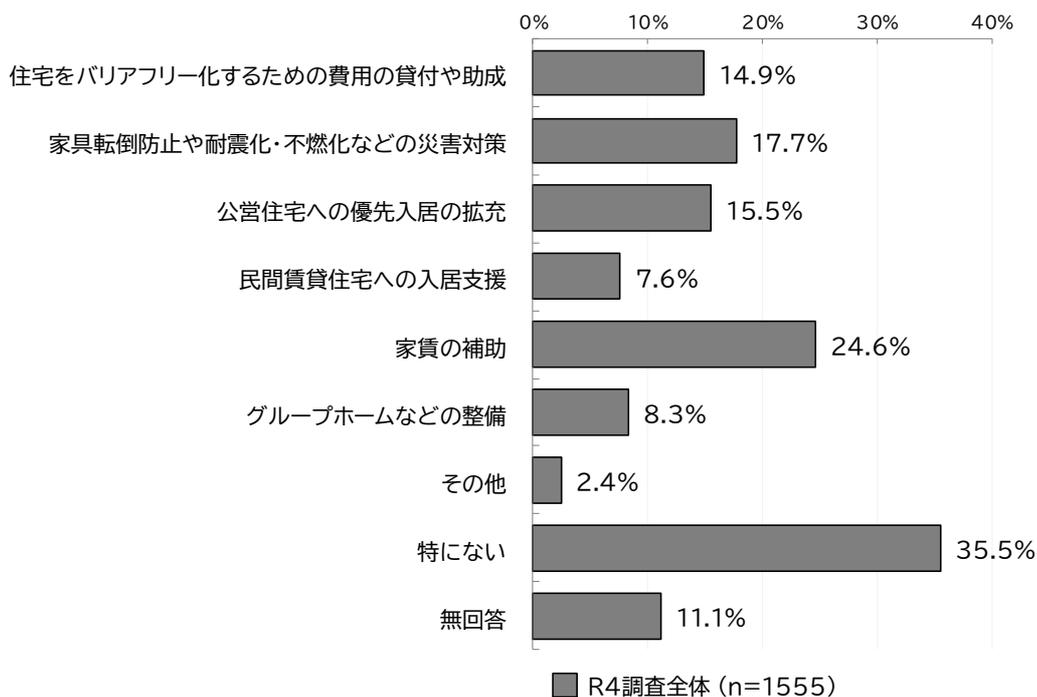
現在の居住形態について、令和4年調査全体では「持ち家(一戸建て、集合住宅) ※家族名義も含む」が62.7%と最も高く、次いで「借家(一戸建て)、民間のアパート、マンション(賃貸)」が17.9%、「都営住宅、区営住宅、公社住宅、UR賃貸」が11.0%となっています。



問. あなた(ご本人)は、お住まいに関し、どのような支援を必要としていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<障害者調査 問27>

住まいに関して必要な支援について、令和4年調査全体では「特にない」が35.5%と最も高く、次いで「家賃の補助」が24.6%、「家具転倒防止や耐震化・不燃化などの災害対策」が17.7%となっています。

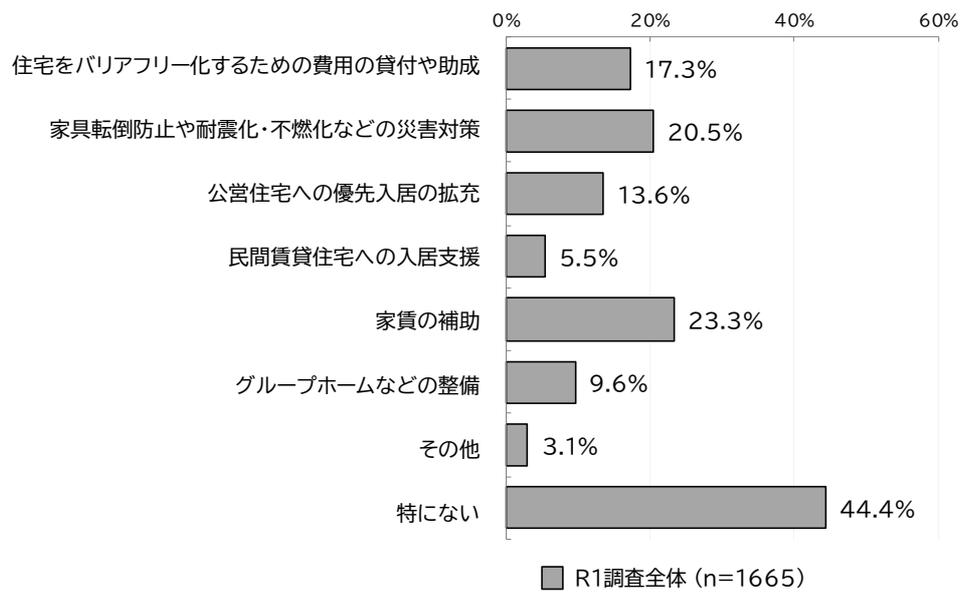


障害種別ごとにとみると、知的障害で「グループホームなどの整備」が27.9%と他の障害種別と比較して高くなっています。

年齢ごとにとみると、18～39歳で「グループホームなどの整備」が18.3%と他の年齢と比較して高くなっています。

1段目 人 2段目 %	合計	問27.住まいに関して必要な支援									
		住宅の費用の貸付や助成	住宅のバリアフリー化	燃化などの災害対策	家具転倒の防止や耐震化・不	公営住宅への優先入居の拡	民間賃貸住宅への入居支援	家賃の補助	グループホームなどの整備	その他	特にな
障害種別	身体障害	616 100.0%	134 21.8	125 20.3	94 15.3	35 5.7	138 22.4	34 5.5	16 2.6	197 32.0	81 13.1
	知的障害	301 100.0%	35 11.6	43 14.3	34 11.3	18 6.0	61 20.3	84 27.9	5 1.7	97 32.2	37 12.3
	精神障害	385 100.0%	31 8.1	67 17.4	87 22.6	55 14.3	129 33.5	22 5.7	16 4.2	131 34.0	37 9.6
	難病	454 100.0%	83 18.3	74 16.3	57 12.6	22 4.8	102 22.5	18 4.0	8 1.8	177 39.0	50 11.0
	発達障害	92 100.0%	8 8.7	10 10.9	20 21.7	15 16.3	32 34.8	14 15.2	4 4.3	37 40.2	3 3.3
	高次脳機能障害	90 100.0%	15 16.7	14 15.6	10 11.1	2 2.2	18 20.0	10 11.1	2 2.2	26 28.9	15 16.7
	年齢別	18～39歳	311 100.0%	29 9.3	51 16.4	48 15.4	36 11.6	102 32.8	57 18.3	10 3.2	116 37.3
40～64歳		661 100.0%	98 14.8	104 15.7	116 17.5	61 9.2	170 25.7	47 7.1	14 2.1	238 36.0	66 10.0
65～74歳		301 100.0%	58 19.3	55 18.3	47 15.6	12 4.0	67 22.3	15 5.0	5 1.7	105 34.9	42 14.0
75歳以上		258 100.0%	45 17.4	62 24.0	25 9.7	8 3.1	38 14.7	10 3.9	7 2.7	84 32.6	44 17.1

<参考 R1調査 障害者調査・障害児調査>



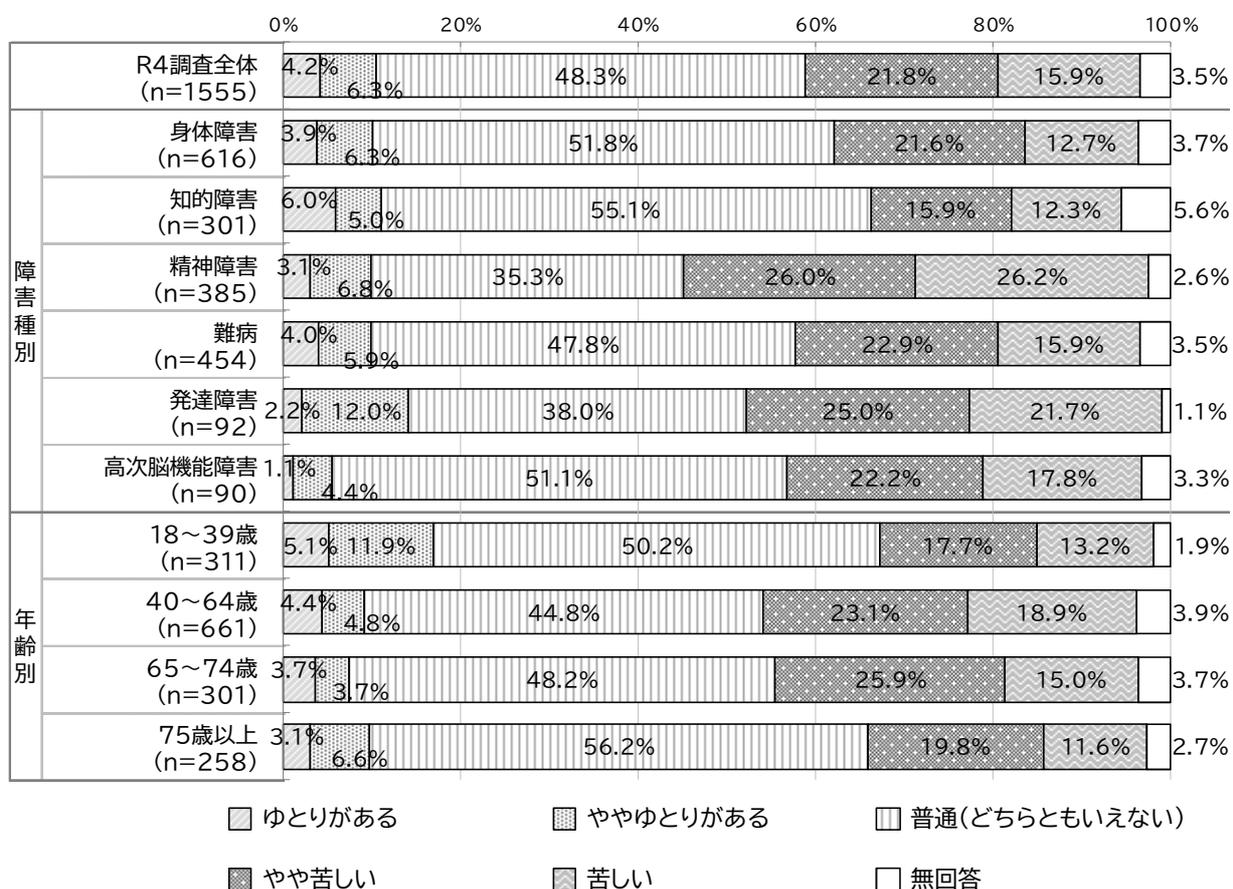
問. 現在の暮らし向き(家計の状況)について、どう感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

<障害者調査 問28>

現在の暮らし向きについて、令和4年調査全体では「普通(どちらともいえない)」が48.3%と最も高く、次いで「やや苦しい」が21.8%、「苦しい」が15.9%となっています。

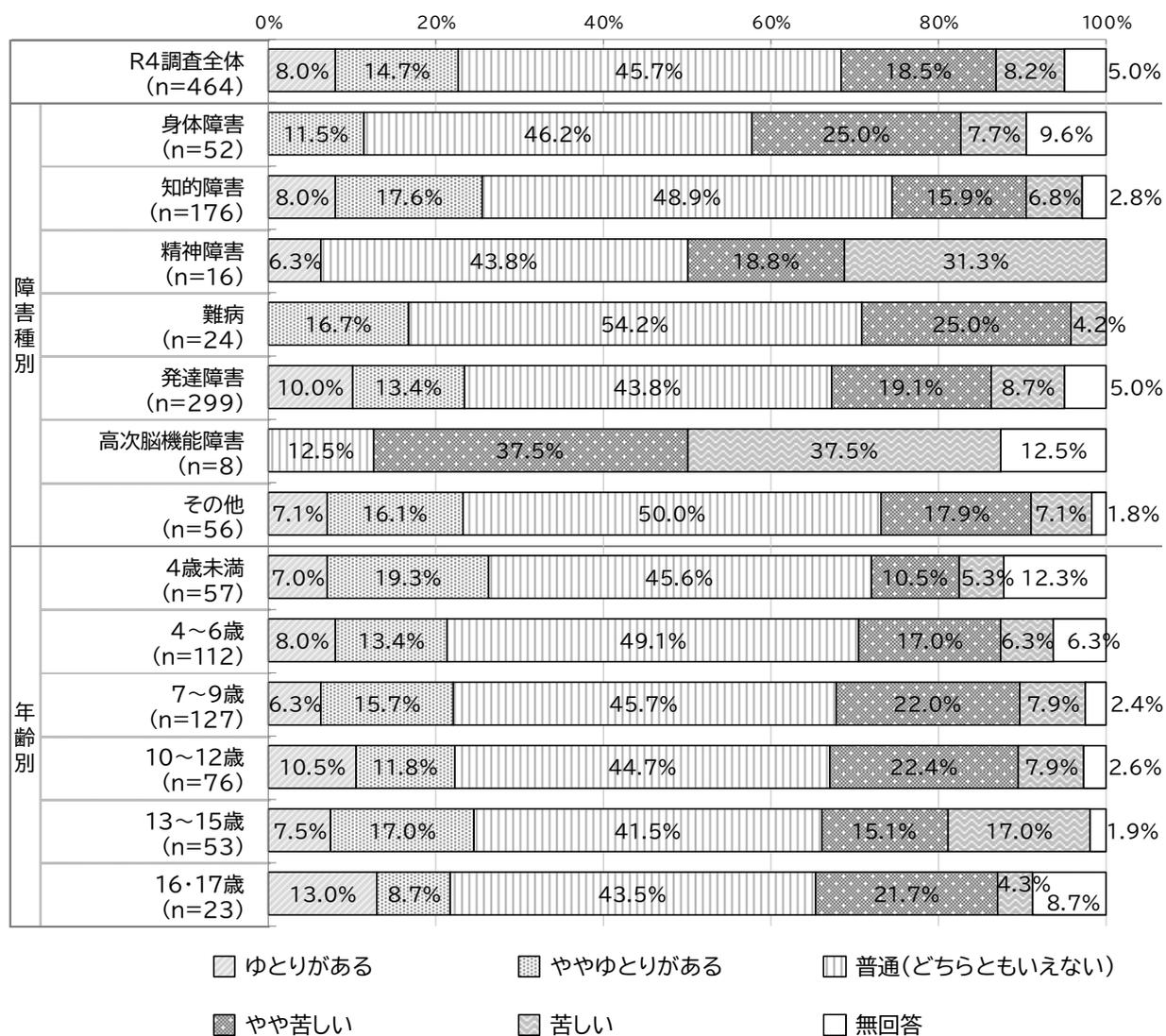
障害種別ごとにみると、発達障害で「ややゆとりがある」が12.0%と他の障害種別と比較して高くなっています。一方、精神障害で「苦しい」が26.2%と他の障害種別と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、18～39歳で「ややゆとりがある」が11.9%と他の年齢と比較して高くなっています。

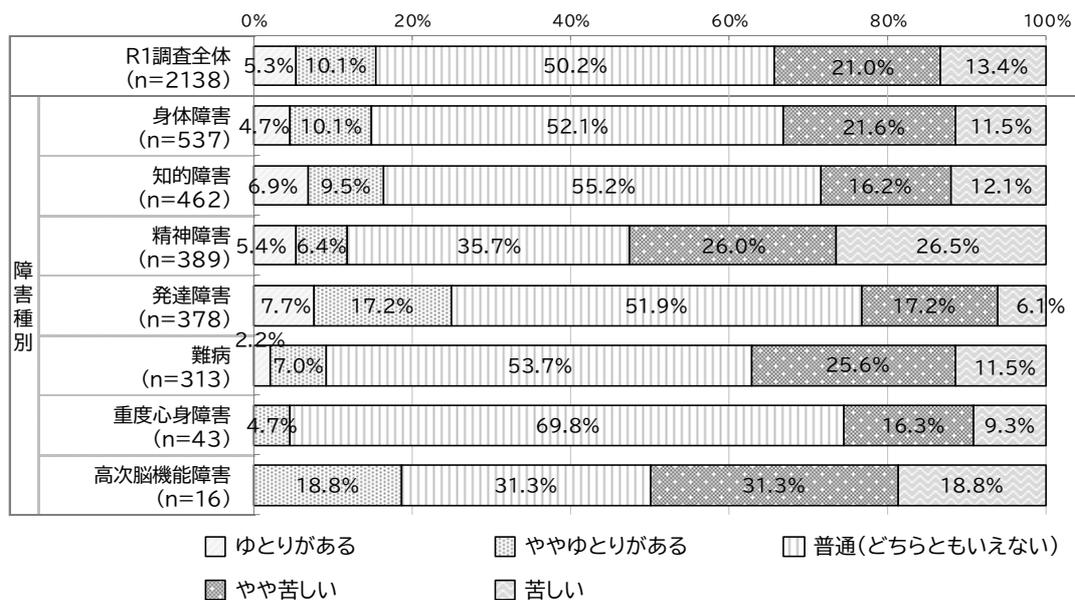


<障害児調査 問23>

現在の暮らし向きについて、令和4年調査全体では「普通(どちらともいえない)」が45.7%と最も高く、次いで「やや苦しい」が18.5%、「ややゆとりがある」が14.7%となっています。



<参考 R1調査 障害者調査・障害児調査>



問. あなた(ご本人)は、将来どのような暮らしを希望していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

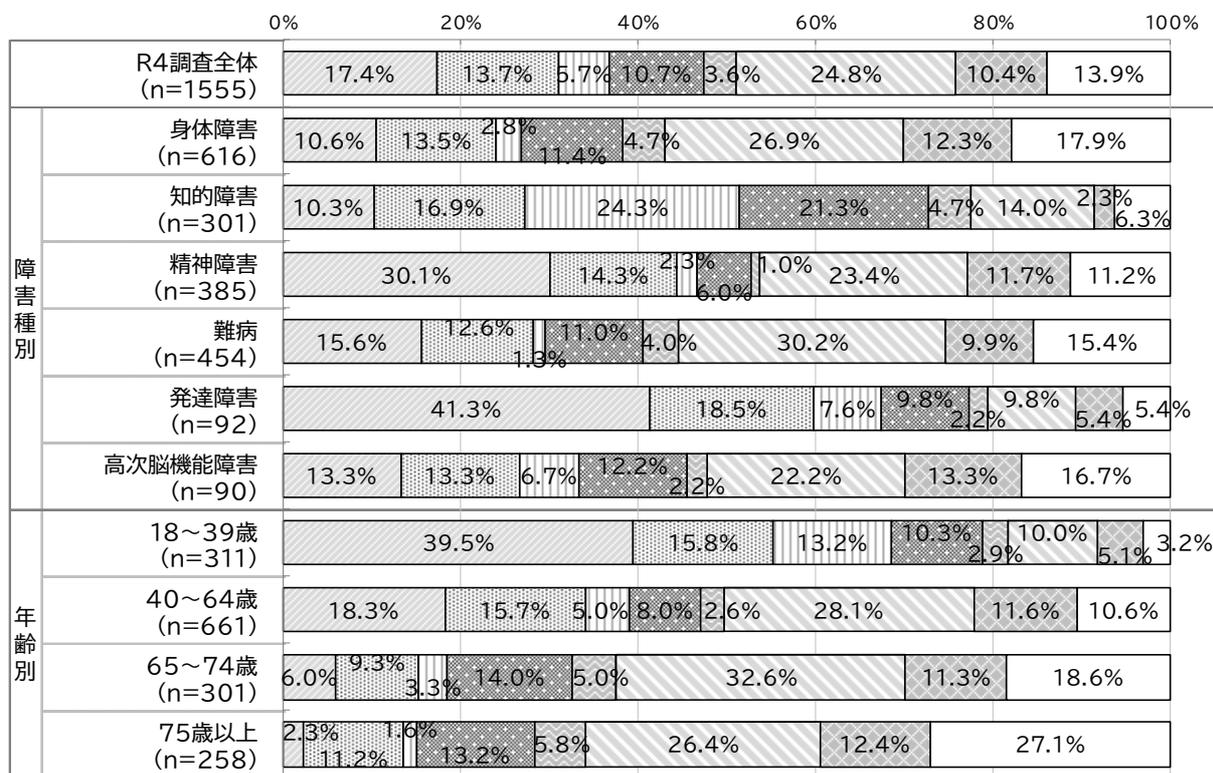
※今の暮らしを続けていきたい方は、今の状況をお答えください。

<障害者調査 問29>

将来希望している暮らし方について、令和4年調査全体では「わからない」が24.8%と最も高く、次いで「親元から独立した生活(ひとり暮らし、結婚など)」が17.4%、「親や親族のもとでの生活」が13.7%となっています。

障害種別ごとにみると、発達障害で「親元から独立した生活(ひとり暮らし、結婚など)」が41.3%と他の障害種別と比較して高くなっています。また、知的障害で「グループホームでの生活」が24.3%と他の障害種別と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、18～39歳で「親元から独立した生活(ひとり暮らし、結婚など)」が39.5%、「グループホームでの生活」が13.2%と他の年齢と比較して高くなっています。

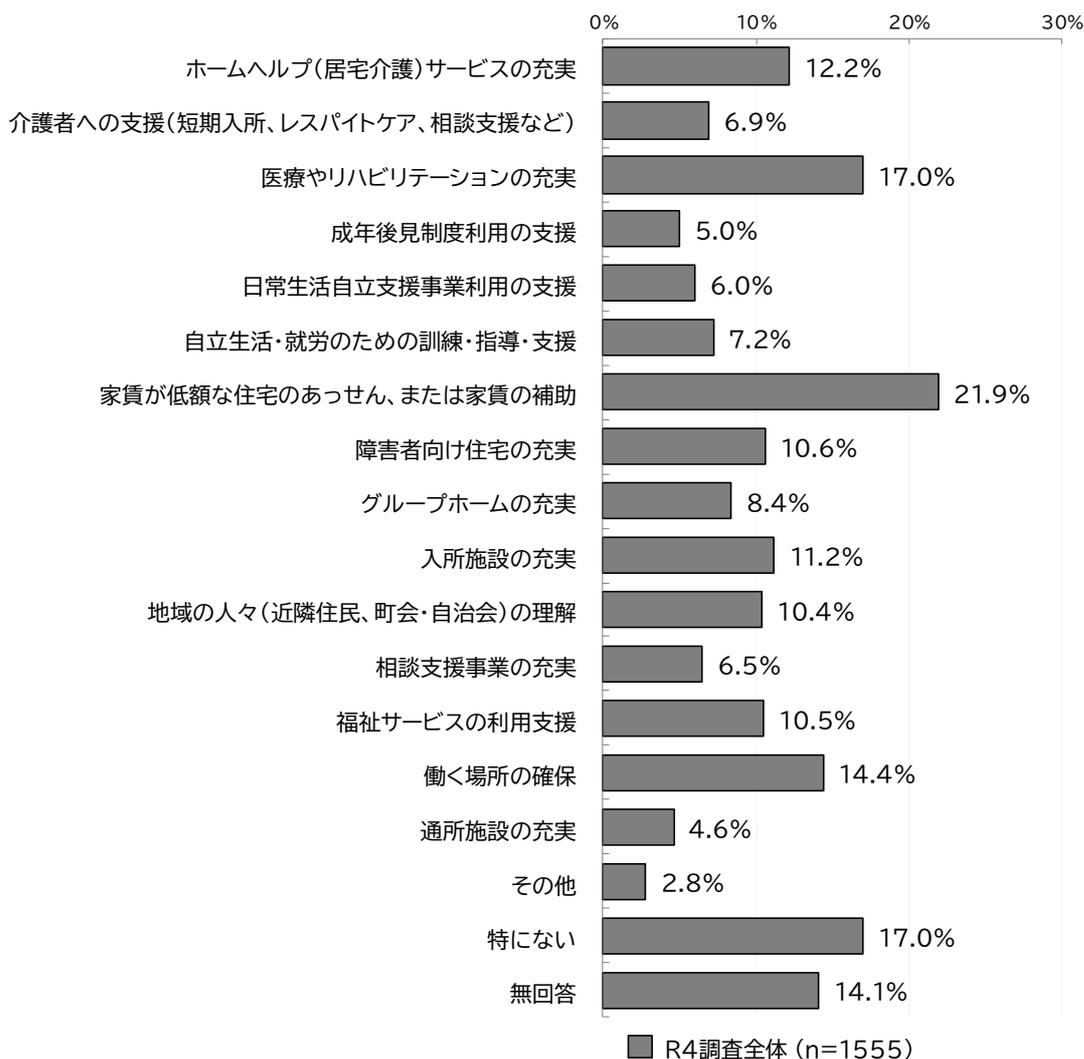


- 親元から独立した生活(ひとり暮らし、結婚など)
- 親や親族のもとでの生活
- グループホームでの生活
- 区内に施設があれば、入所施設での生活
- 区外でも良いので、入所施設での生活
- わからない
- その他
- 無回答

問. あなた(ご本人)が希望する暮らしをするために必要なことは、何ですか。あてはまるもの
3つまでに○をつけてください。

<障害者調査 問30>

希望する暮らしをするために必要なことについて、令和4年調査全体では「家賃が低額な住宅のあっせん、または家賃の補助」が21.9%と最も高く、次いで「医療やリハビリテーションの充実」「特にない」が同率で17.0%、「働く場所の確保」が14.4%となっています。



障害種別ごとにみると、知的障害で「グループホームの充実」が31.9%、「入所施設の充実」が26.6%と他の障害種別と比較して高くなっています。

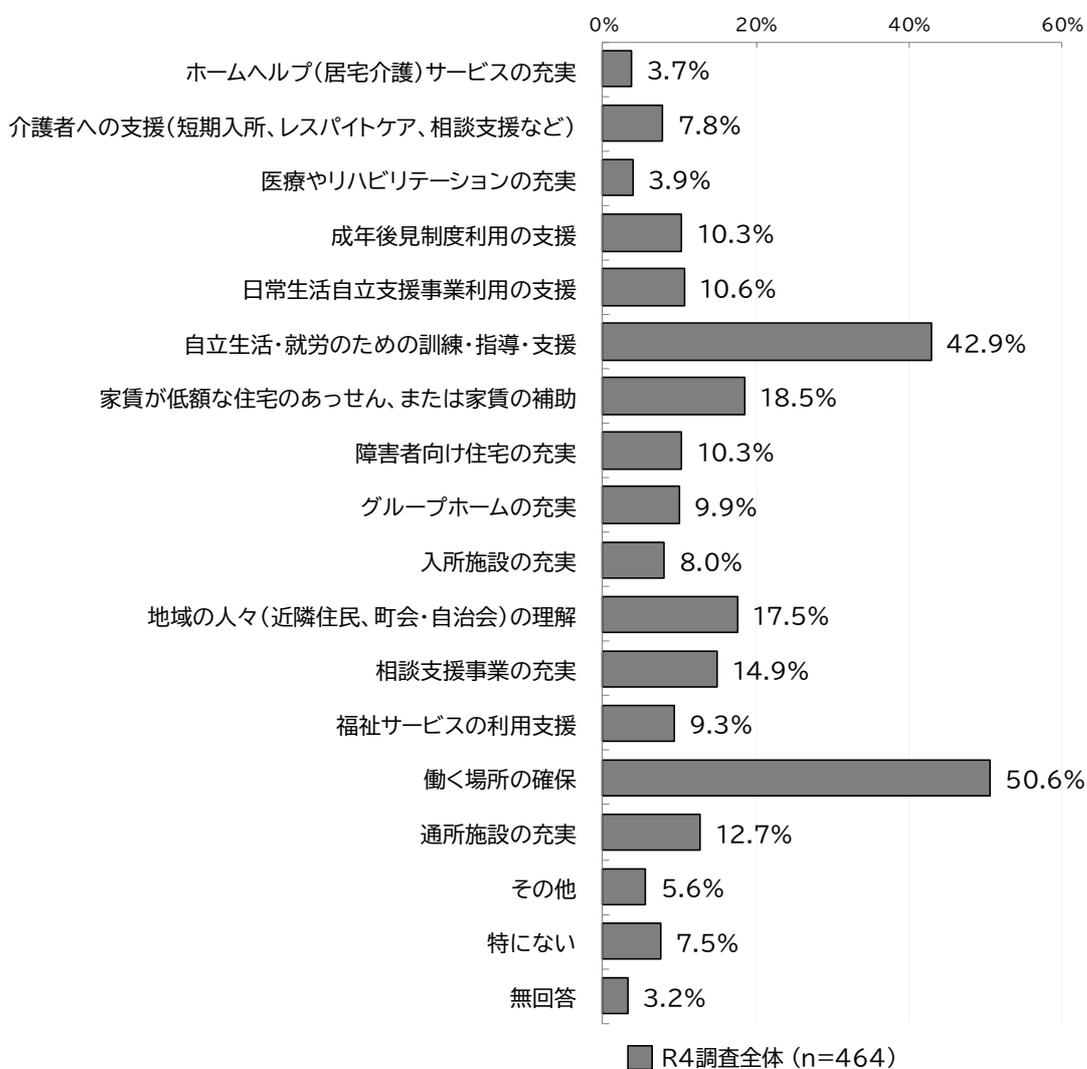
年齢ごとにみると、18～39歳で「グループホームの充実」が18.3%と他の年齢と比較して高くなっています。

1段目 人 2段目 %	合計	問30.希望する暮らしをするために必要なこと									
		ホームヘルプの充実(居宅介護)	入所施設への支援(短期)	介護者の支援(短期)	シヨンの充実	医療やリハビリ	成年後見制度利用の支援	日常生活自立支援事業	自立生活・就労のための訓練・指導・支援	の補助	あつせん、または家の賃
身体障害	616 100.0%	105 17.0	60 9.7	133 21.6	19 3.1	28 4.5	20 3.2	117 19.0	82 13.3	31 5.0	
知的障害	301 100.0%	32 10.6	36 12.0	29 9.6	46 15.3	27 9.0	24 8.0	37 12.3	31 10.3	96 31.9	
精神障害	385 100.0%	38 9.9	17 4.4	48 12.5	12 3.1	37 9.6	53 13.8	130 33.8	44 11.4	13 3.4	
難病	454 100.0%	55 12.1	26 5.7	99 21.8	11 2.4	19 4.2	23 5.1	86 18.9	34 7.5	14 3.1	
発達障害	92 100.0%	6 6.5	11 12.0	10 10.9	8 8.7	6 6.5	17 18.5	26 28.3	14 15.2	11 12.0	
高次脳機能障害	90 100.0%	10 11.1	8 8.9	24 26.7	2 2.2	6 6.7	7 7.8	16 17.8	13 14.4	9 10.0	
18～39歳	311 100.0%	21 6.8	33 10.6	35 11.3	37 11.9	22 7.1	41 13.2	94 30.2	31 10.0	57 18.3	
40～64歳	661 100.0%	56 8.5	21 3.2	98 14.8	23 3.5	44 6.7	57 8.6	164 24.8	74 11.2	51 7.7	
65～74歳	301 100.0%	54 17.9	24 8.0	66 21.9	10 3.3	17 5.6	10 3.3	49 16.3	38 12.6	14 4.7	
75歳以上	258 100.0%	58 22.5	30 11.6	65 25.2	6 2.3	11 4.3	3 1.2	29 11.2	20 7.8	8 3.1	

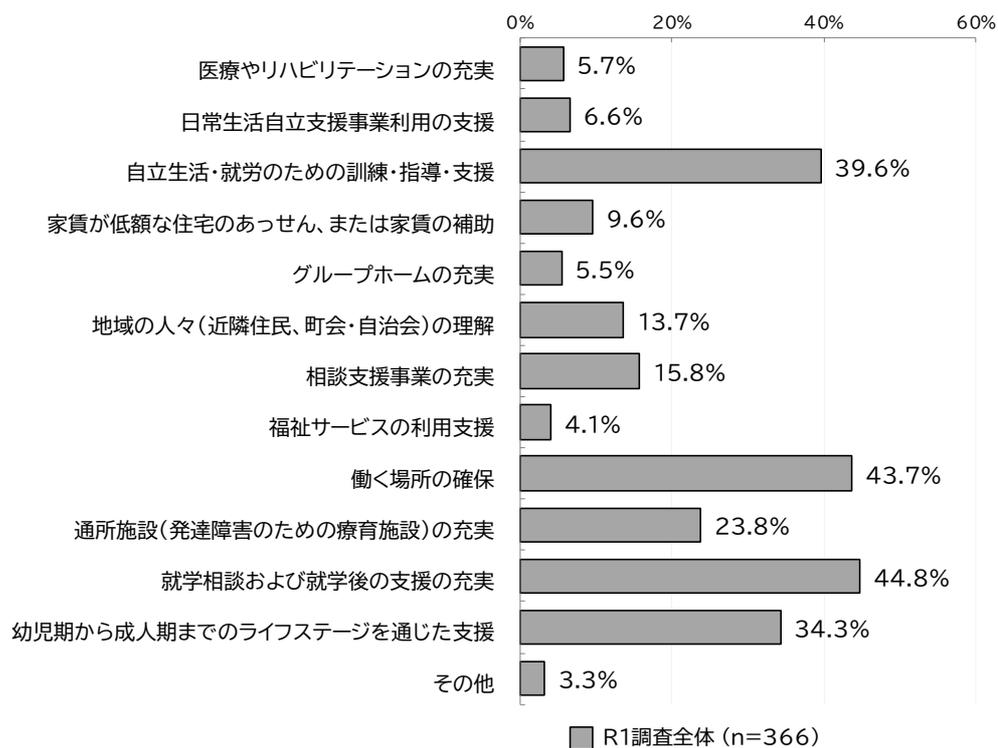
1段目 人 2段目 %	問30.希望する暮らしをするために必要なこと									
	入所施設の充実	自治会(町会)の理解	地域の人の町々(近)	充実した支援事業の	利用支援サービスの	福祉サービスの確保	働く場所の確保	通所施設の充実	その他	特にな
身体障害	69 11.2	51 8.3	40 6.5	72 11.7	49 8.0	28 4.5	17 2.8	106 17.2	95 15.4	
知的障害	80 26.6	49 16.3	19 6.3	30 10.0	38 12.6	35 11.6	7 2.3	28 9.3	28 9.3	
精神障害	19 4.9	45 11.7	31 8.1	30 7.8	92 23.9	16 4.2	15 3.9	54 14.0	51 13.2	
難病	42 9.3	33 7.3	31 6.8	53 11.7	64 14.1	15 3.3	8 1.8	101 22.2	69 15.2	
発達障害	13 14.1	15 16.3	9 9.8	4 4.3	23 25.0	4 4.3	6 6.5	9 9.8	10 10.9	
高次脳機能障害	8 8.9	10 11.1	7 7.8	8 8.9	9 10.0	5 5.6	3 3.3	8 8.9	17 18.9	
18～39歳	45 14.5	50 16.1	25 8.0	23 7.4	71 22.8	23 7.4	15 4.8	36 11.6	14 4.5	
40～64歳	54 8.2	68 10.3	48 7.3	71 10.7	130 19.7	27 4.1	18 2.7	123 18.6	88 13.3	
65～74歳	37 12.3	23 7.6	17 5.6	27 9.0	18 6.0	10 3.3	5 1.7	58 19.3	57 18.9	
75歳以上	34 13.2	18 7.0	11 4.3	41 15.9	1 0.4	10 3.9	4 1.6	45 17.4	50 19.4	

<障害児調査 問24>

将来自立した生活を送るために必要なことについて、令和4年調査全体では「働く場所の確保」が50.6%と最も高く、次いで「自立生活・就労のための訓練・指導・支援」が42.9%、「家賃が低額な住宅のあっせん、または家賃の補助」が18.5%となっています。



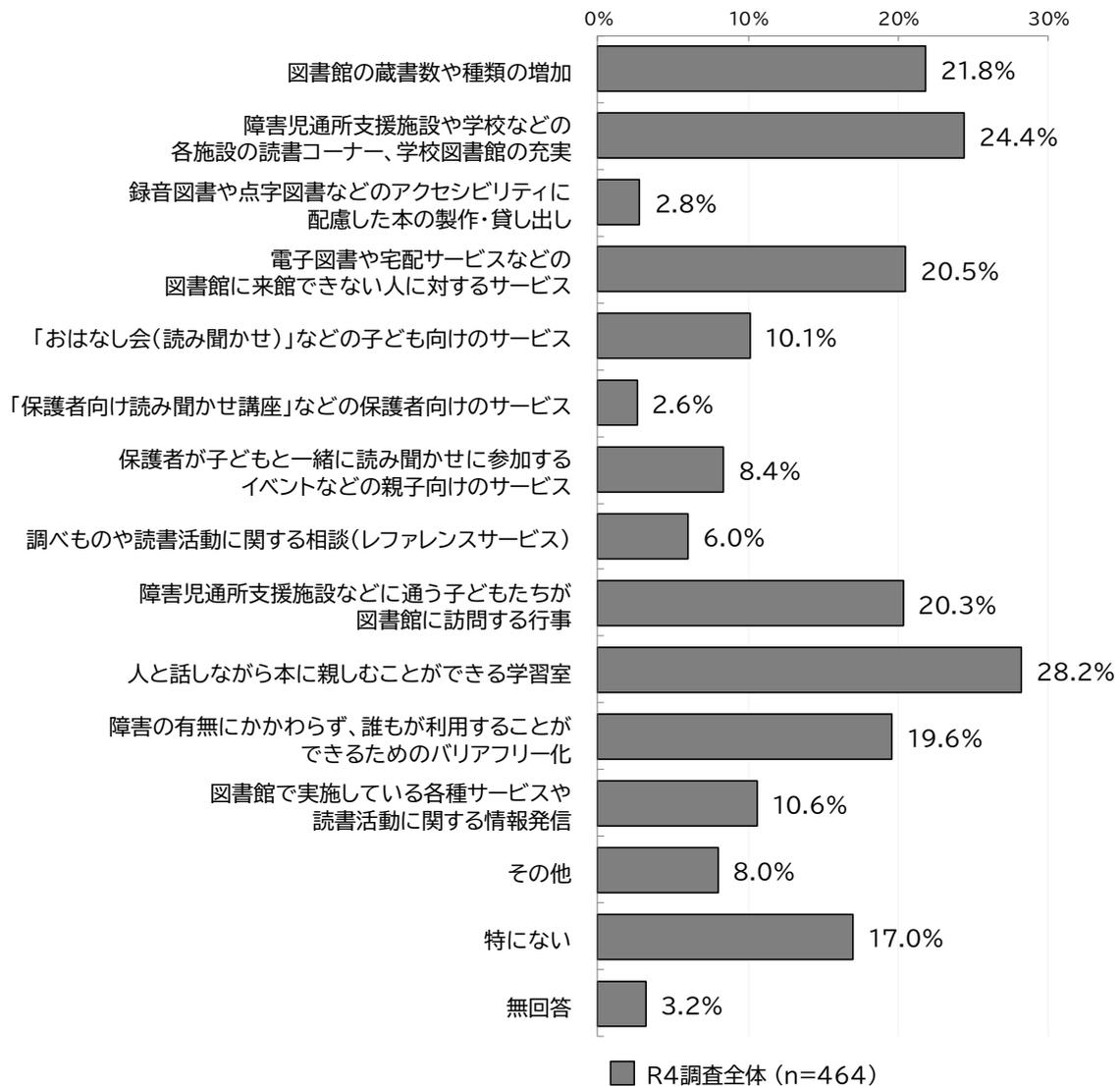
<参考 R1調査 障害者調査・障害児調査>



問. 江東区立図書館では障害の有無にかかわらず、誰もが図書館を利用し、本に親しむことができるよう、様々なサービスを提供しています。以下のサービスのうち、より充実すべきものは何ですか。あてはまるもの3つまでに〇をつけてください。

<障害児調査 問25>

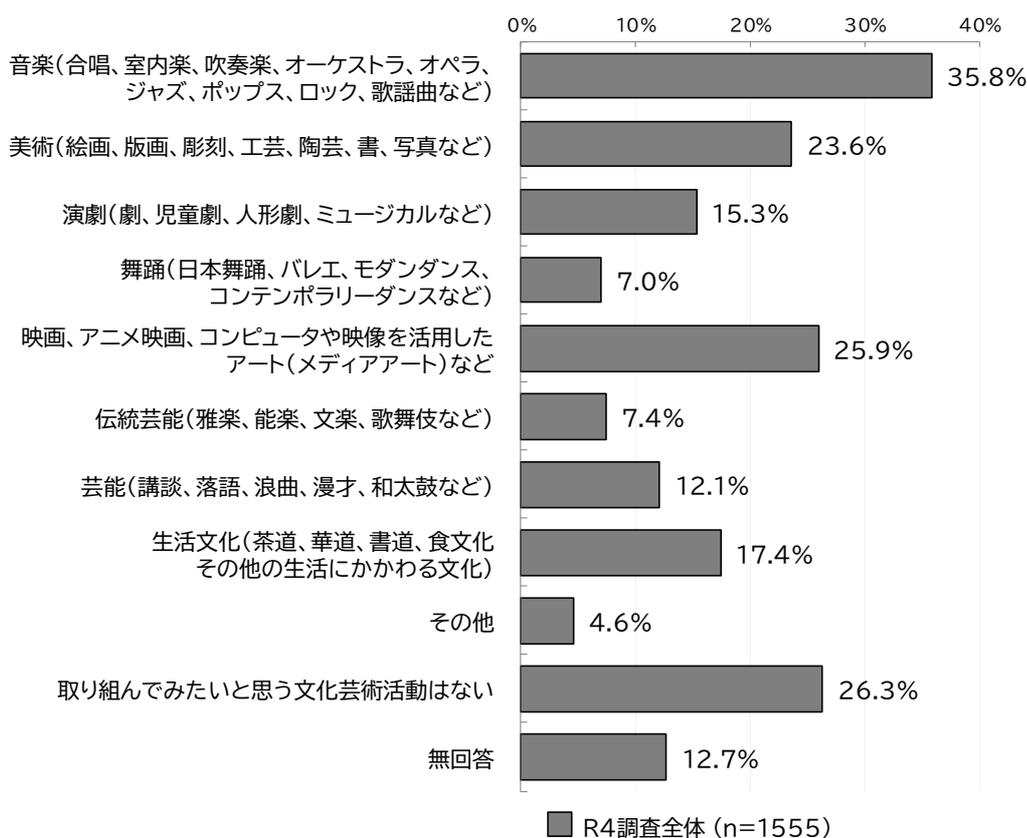
江東区立図書館のサービスで充実してほしいことについて、令和4年調査全体では「人と話しながら本に親しむことができる学習室」が28.2%と最も高く、次いで「障害児通所支援施設や学校などの各施設の読書コーナー、学校図書館の充実」が24.4%、「図書館の蔵書数や種類の増加」が21.8%となっています。



問. あなた(ご本人)が取り組んでみたい(参加したい、鑑賞したい、体験したい)と思う文化芸術活動は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

<障害者調査 問31>

取り組んでみたい文化芸術活動について、令和4年調査全体では「音楽(合唱、室内楽、吹奏楽、オーケストラ、オペラ、ジャズ、ポップス、ロック、歌謡曲など)」が35.8%と最も高く、次いで「取り組んでみたいと思う文化芸術活動はない」が26.3%、「映画、アニメ映画、コンピュータや映像を活用したアート(メディアアート)など」が25.9%となっています。



障害種別ごとにみると、発達障害で「映画、アニメ映画、コンピュータや映像を活用したアート（メディアアート）など」が44.6%と他の障害種別と比較して高くなっています。

年齢ごとにみると、18～39歳で「音楽（合唱、室内楽、吹奏楽、オーケストラ、オペラ、ジャズ、ポップス、ロック、歌謡曲など）」が48.6%と他の年齢と比較して高くなっています。

1段目 人 2段目 %	合計	問31.取り組んでみたい文化芸術活動											
		音楽（合唱、ジャズ、ポップス、吹奏楽、オーケストラ、オペラなど）	美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真など）	演劇（劇、児童劇、人形劇、ミュージカルなど）	舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど）	映画、アニメ映画、コンピュータや映像を活用したアート（メディアアート）など	伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）	芸能（講談、落語、浪曲、漫才、和太鼓など）	生活文化（茶道、華道、書道、食文化その他の生活文化）	その他	取り組んでみたいと思う文化芸術活動はない	無回答	
障害種別	身体障害	616 100.0%	202 32.8	130 21.1	88 14.3	34 5.5	131 21.3	49 8.0	83 13.5	101 16.4	27 4.4	180 29.2	90 14.6
	知的障害	301 100.0%	102 33.9	44 14.6	31 10.3	17 5.6	63 20.9	7 2.3	20 6.6	16 5.3	19 6.3	90 29.9	42 14.0
	精神障害	385 100.0%	146 37.9	113 29.4	58 15.1	36 9.4	124 32.2	41 10.6	43 11.2	77 20.0	15 3.9	104 27.0	47 12.2
	難病	454 100.0%	164 36.1	113 24.9	75 16.5	26 5.7	115 25.3	29 6.4	62 13.7	93 20.5	21 4.6	104 22.9	55 12.1
	発達障害	92 100.0%	44 47.8	23 25.0	17 18.5	13 14.1	41 44.6	9 9.8	9 9.8	19 20.7	5 5.4	23 25.0	8 8.7
	高次脳機能障害	90 100.0%	30 33.3	10 11.1	12 13.3	6 6.7	20 22.2	3 3.3	6 6.7	9 10.0	6 6.7	21 23.3	21 23.3
	年齢別	18～39歳	311 100.0%	151 48.6	80 25.7	66 21.2	39 12.5	121 38.9	29 9.3	33 10.6	57 18.3	9 2.9	71 22.8
	40～64歳	661 100.0%	253 38.3	183 27.7	108 16.3	44 6.7	194 29.3	46 7.0	88 13.3	125 18.9	30 4.5	168 25.4	70 10.6
	65～74歳	301 100.0%	82 27.2	66 21.9	44 14.6	16 5.3	59 19.6	30 10.0	39 13.0	44 14.6	19 6.3	96 31.9	42 14.0
	75歳以上	258 100.0%	68 26.4	33 12.8	17 6.6	9 3.5	25 9.7	10 3.9	26 10.1	39 15.1	11 4.3	70 27.1	64 24.8

<障害児調査 問26>

取り組んでみたい文化芸術活動について、令和4年調査全体では「音楽(合唱、室内楽、吹奏楽、オーケストラ、オペラ、ジャズ、ポップス、ロック、歌謡曲など)」が58.8%と最も高く、次いで「美術(絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真など)」が47.2%、「映画、アニメ映画、コンピュータや映像を活用したアート(メディアアート)など」が42.7%となっています。

